

令和6年度
当初予算説明資料

【事業別予算概要】

目次

1. 一般会計主要事業概要	1
2. 特別会計歳入予算概要	1 2 4
3. 特別会計歳出予算概要	1 2 8

吉岡町

1. 一般会計主要事業概要

○表示項目について

① 所属	当該事業を所管する所属名
② 款項目番号及び名称	当該事業が予算書上に属する款項目番号及び款項目名
③ 事業コード・事業名称	当該事業における財務会計システム上の番号及び事業名称
④ 前年当初額(事業費・左の財源内訳)	当該事業における前年度当初予算の事業費と財源の内訳
⑤ 本年予算額(事業費・左の財源内訳)	当該事業における本年度当初予算の事業費と財源の内訳
⑥ 増減額 (事業費・左の財源内訳)	当該事業における本年予算額の前年当初額からの増減額 (⑤－④)
⑦ 増減比率	当該事業における本年予算額の前年当初額からの増減比率 (⑤/④×100)
⑧ 事業概要	当該事業の総括的な説明
⑨ 前年度からの主な増減内容	当該事業における前年当初額からの増減額(職員人件費を除く)について、主なものを予算書の説明欄に表示の単位で記載しています。
⑩ 令和6年度に実施する主な内容	当該事業における本年度の主な実施内容を具体的に記載しています。
⑪ 歳出詳細 (節名称～前年当初額)	当該事業における本年度の歳出予算の節毎の内訳及び前年当初額
⑫ 歳入詳細 (歳入種別～充当額)	当該事業における本年度の財源のうち、特定財源の内訳及び充当額
その他全般事項	金額については、全て千円単位となります。 掲載事業については、職員人件費のみで構成される事業や内部的な事務のみの事業など一部の事業を対象外としております。また、職員人件費については、一部の総務的な事業へ便宜上一括して計上しているため、職員人件費と事業費が混在する事業があります。

会計		所属	①				
第	款	第	項	第	目	事業コード	事業名称
②					③		
		事業費		左の財源内訳			
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
前年当初額	④						
本年予算額	⑤						
増減額	⑥						
増減比率	⑦						
事業説明							
【事業概要】				【令和6年度に実施する主な内容】			
⑧				⑩			
【前年度からの主な増減内容】							
⑨							
歳出詳細				歳入詳細			
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額		
⑪				⑫			

会計	一般会計	所属	人事行政室					
第	02 款	第	01 項	第	01 目	事業コード		事業名称
総務費		総務管理費		一般管理費		0100200		一般管理費（人事行政室）
		事業費		左の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額	117,638	0	728	0	7,904	109,006		
本年予算額	127,369	0	663	0	6,235	120,471		
増減額	9,731	0	-65	0	-1,669	11,465		
増減比率	108.3%	-	91.1%	-	78.9%	110.5%		
事業説明								
【事業概要】 能率のかつ的確な行政運営を確保するため、適正な人事管理を行うとともに人事行政室が所管する庶務事務を行います。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○電話交換業務及び総合案内業務委託料【継続】 代表電話に対する着信通話の応答、内線通話への接続と来庁者からの問い合わせに応じて役場各部署及び担当業務内容の案内を行う総合案内を実施します。 ○宿直業務委託料【継続】 夜間における庁舎の保安管理、電話対応などの住民サービスを業務委託にて実施します。 ○職員健康診査委託料【継続】 職員の健康管理のため、業務委託にて健診を実施します。 ○吉岡町職員互助団体補助金【継続】 吉岡町職員互助団体が実施する人間ドック助成事業（構成員が群馬県市町村職員共済組合が実施する人間ドックを受診した際に自己負担額の一部を助成）に対して補助します。				
【前年度からの主な増減内容】 公仕車【皆減】 -1,500 宿直業務委託料 -805 電話交換業務及び総合案内業務委託料 736 労働保険料 498 特別職報酬等審議会委員 264								
歳出詳細				歳入詳細				
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額			
01報酬	2,559	2,176	16県支出金	事務処理特例交付金	661			
02給料	50,254	44,872	16県支出金	在外選挙人名簿登録等事務委託費	2			
03職員手当等	27,400	24,576	21諸収入	後期高齢者医療広域連合給与費負担金	6,235			
04共済費	16,812	15,207						
07報償費	198	177						
08旅費	386	393						
09交際費	800	800						
10需用費	815	850						
11役務費	285	394						
12委託料	17,635	17,657						
13使用料及び賃借料	24	24						
17備品購入費	0	1,500						
18負担金、補助及び交付金	10,201	9,012						

会計	一般会計	所属	企画室							
第	02	款	第	01	項	第	01	目	事業コード	事業名称
総務費			総務管理費		一般管理費		0100350		行政改革（企画室）	
		事業費		左の財源内訳						
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
前年当初額		444		0	0	0	0	444		
本年予算額		443		0	0	0	0	443		
増減額		-1		0	0	0	0	-1		
増減比率		99.8%		-	-	-	-	99.8%		
事業説明										
<p>【事業概要】</p> <p>厳しい財政状況の中でも安全かつ良質な公共サービスが確実、効率的に実施されるよう、地域の実情に応じた自主的な行政改革を推進します。</p>					<p>【令和6年度に実施する主な内容】</p> <p>○補助金等審査委員会開催【継続】 吉岡町が交付する補助金等について、支出の適正化や透明性の確保の観点から公益性の再検討を行い、健全な財政運営を推進します。</p>					
<p>【前年度からの主な増減内容】</p>										
歳出詳細					歳入詳細					
節名称		予算額	前年当初額		歳入種別	歳入名称		充当額		
01報酬		352	352							
07報償費		12	12							
08旅費		71	71							
10需用費		8	9							

会計	一般会計	所属	企画室		事業コード	事業名称	
第 02 款	第 01 項	第 01 目			0101150	地域間交流事業（企画室）	
総務費	総務管理費	一般管理費					
		事業費	左の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
前年当初額	775	0	0	0	0	775	
本年予算額	1,024	0	0	0	0	1,024	
増減額	249	0	0	0	0	249	
増減比率	132.1%	-	-	-	-	132.1%	
事業説明							
【事業概要】 多様な主体の連携・協働によって、快適で安心な暮らしを営んでいけるような地域社会を形成していくため、これらの主体とネットワークを結び、それぞれの強みを活かし、弱みが補っていくことで、住民ニーズに応えながら地域の課題解決に取り組みます。			【令和6年度に実施する主な内容】 ○大樹町訪問【継続】 友好都市である大樹町との関係を深めるため、イベント等に積極的に参加します。 ○新規友好都市等調査研究【継続】 新たな都市と友好関係を築くべく、調査研究を実施します。				
【前年度からの主な増減内容】 普通旅費（地域間交流事業）			227				
歳出詳細			歳入詳細				
節名称	予算額		前年当初額		歳入種別	歳入名称	充当額
08旅費	744		517				
10需用費	152		155				
13使用料及び賃借料	50		45				
18負担金、補助及び交付金	78		58				

会計	一般会計	所属	財政室			事業コード	事業名称			
第	02	款	第	01	項	第	03	目	0100700	財政管理費（財政室）
総務費			総務管理費			財政管理費			0100700	
		事業費		左の財源内訳						
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
前年当初額		3,270	0	0	0	0	0	3,270		
本年予算額		4,780	0	0	0	0	0	4,780		
増減額		1,510	0	0	0	0	0	1,510		
増減比率		146.2%	-	-	-	-	-	146.2%		
事業説明										
<p>【事業概要】 限られた財源を有効に活用した予算編成事務を行います。また決算統計事務や、新地方公会計制度に基づく財務書類の作成を通し、財政状況の的確な把握を行うことで、健全な財政運営を行います。</p>					<p>【令和6年度に実施する主な内容】 ○財務会計システムOCI環境移行業務【新規】 クラウドで運用していたシステムを新たに構築するOCI環境に移行することで、財務会計システムの通信速度及び操作性の向上に繋げるものです。 ○公会計財務書類作成業務【継続】 現金主義・単式簿記による予算・決算制度を補完するものとして、発生主義・複式簿記といった企業会計の考え方・手法を活用した財務書類を作成することで、現金主義・単式簿記だけでは見えにくいコスト情報やストック情報の把握を行います。</p>					
<p>【前年度からの主な増減内容】 公会計財務書類作成業務委託料 951 財務会計システムOCI環境移行業務【皆増】 550</p>										
歳出詳細					歳入詳細					
節名称		予算額		前年当初額		歳入種別		歳入名称		充当額
10需用費		331		322						
12委託料		4,449		2,948						

会計	一般会計	所属	財政室					
第	02 款	第	01 項	第	05 目	事業コード	事業名称	
	総務費		総務管理費		財産管理費	0100900	財産管理費（財政室）	
			事業費	左の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額	103,076	0	0	0	10,700	1,597	90,779	
本年予算額	210,615	0	0	0	80,200	1,489	128,926	
増減額	107,539	0	0	0	69,500	-108	38,147	
増減比率	204.3%	-	-	-	749.5%	93.2%	142.0%	
事業説明								
【事業概要】 公有財産管理に必要な各種支払いや業務委託、庁舎の維持管理、各種事務機器、車両等を維持管理するための業務です。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○庁舎等の整備【継続】 令和6年度から令和8年度にかけて、庁舎空調設備及び電気設備の改修を行います。また、令和6年度には、駐車場整備に係る設計業務、庁舎ライトアップのための工事を実施します。 ○公共施設樹木管理除草等業務委託【継続】 町内における各施設の除草等を行います。 ○公用車の管理【継続】 職員が公務で使用する車両の更新・維持管理を行います。				
【前年度からの主な増減内容】 庁舎等整備工事 93,158 公共施設樹木管理除草等業務委託料 5,138 駐車場整備設計業務委託料【皆増】 4,774 公用車 1,500 車検整備代等 780								
歳出詳細				歳入詳細				
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額			
10需用費	21,897	21,137	17財産収入	役場庁舎自動販売機設置料	48			
11役務費	7,284	7,709	17財産収入	送水管敷地料	7			
12委託料	60,799	49,570	21諸収入	地図代及びコピー代	200			
13材料及び賃借料	6,250	5,141	21諸収入	役場庁舎自動販売機ジュース売上代	244			
14工事請負費	109,658	16,500	21諸収入	役場庁舎自動販売機電気料	195			
17備品購入費	3,500	1,700	21諸収入	公有建物災害共済給付金	1			
18負担金、補助及び交付金	802	802	21諸収入	公有自動車共済給付金	800			
26公課費	425	517	21諸収入	マルチコピー機使用料	1			
			22町債	一般事業債（庁舎空調設備改修事業）	47,200			
			22町債	一般事業債（庁舎電気設備改修事業）	33,000			

会計	一般会計	所属	協働安全室							
第	02	款	第	01	項	第	06	目	事業コード	事業名称
総務費			総務管理費		企画費		0101100		地域づくり事業（協働安全室）	
		事業費		左の財源内訳						
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
前年当初額	4,898		0	3,600	0	0	1,298			
本年予算額	4,734		0	3,477	0	0	1,257			
増減額	-164		0	-123	0	0	-41			
増減比率	96.7%		-	96.6%	-	-	96.8%			
事業説明										
<p>【事業概要】 地域の特色を活かした個性的で魅力のある地域づくりのための取組を行います。また、地方の人口減少対策と担い手不足の解消を目的として、移住支援を行います。</p>					<p>【令和6年度に実施する主な内容】 ○地方就職学生支援事業【新規】 若者の地方移住に対する支援を強化するために、就職活動に係る東京までの往復交通費の1/2以内の金額を支援金として支給します（1回分限り）。 ○吉岡町移住支援金事業【継続】 首都圏から吉岡町への移住に係る一時的な経済負担を軽減することで、吉岡町内への移住促進を図るとともに、地域の活性化に資する人材を確保します。 ○移住セミナーへの参加【継続】 渋川行政県税事務所主催の北群馬渋川オンライン移住セミナーに参加します。 ○群馬県地域づくり協議会への参加【継続】 「群馬県地域づくり協議会」へ参加し、地域の特色を活かした個性的で魅力のある地域づくりのため、構成団体相互の交流及び連携を図ります。</p>					
<p>【前年度からの主な増減内容】 移住支援金</p>					-200					
歳出詳細					歳入詳細					
節名称		予算額		前年当初額		歳入種別		歳入名称		充当額
08旅費		41		41		16県支出金		移住支援金事業県補助金		3,450
18負担金、補助及び交付金		4,693		4,857		16県支出金		地方就職学生支援事業県補助金		27

会計	一般会計	所属	企画室				
第	02 款	第	01 項	第	06 目	事業コード	事業名称
	総務費		総務管理費		企画費	0101300	地域情報化推進（企画室）
		事業費	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額		1,344	0	0	0	0	1,344
本年予算額		1,407	0	0	0	0	1,407
増減額		63	0	0	0	0	63
増減比率		104.7%	-	-	-	-	104.7%
事業説明							
【事業概要】 自治体ホームページには、その地域における行政情報が豊富に掲載されているほか、地域情報を掲載するコミュニティサイトとしての役割も担っています。デジタル化が進んだ社会で「一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会」の実現に向け、住民の利便性向上を目的とした地方行政のデジタル化配信の推進に取り組んでいます。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○ホームページの管理【継続】 行政情報をタイムリーかつ的確に発信するため、ホームページの更新等を行います。			
【前年度からの主な増減内容】							
歳出詳細				歳入詳細			
	節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額	
	12委託料	1,397	1,334				
	18負担金、補助及び交付金	10	10				

会計	一般会計	所属	企画室					
第	02	款	第	01	項	第	06	目
総務費		総務管理費		企画費		0101600		事業コード
								事業名称
								交通対策事業(企画室)
		事業費		左の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額	21,276		0	0	0	0	7,846	13,430
本年予算額	17,172		0	0	0	0	0	17,172
増減額	-4,104		0	0	0	0	-7,846	3,742
増減比率	80.7%		-	-	-	-	皆減	127.9%
事業説明								
【事業概要】 公共交通空白地域・不便地域の解消と住民のスムーズな移動の確保に向け、既存の交通手段を有効活用しながら、次世代における多様な移動システムの構築を目指した取り組みを実施します。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○地域乗合バス運行費補助事業【継続】 地域の乗合バスを維持するため、関係市町村で運行費補助を行います。 ○公共交通基礎調査業務【新規】 多様な公共交通システムの構築を目指し、基礎調査業務を実施します。 ○タクシー運賃等助成事業【継続】 吉岡町における交通弱者がタクシーを利用する際に支払う運賃等の一部を助成します。				
【前年度からの主な増減内容】 地域乗合バス負担金 -8,239 公共交通基礎調査業務委託【皆増】 3,000 タクシー運賃等助成事業委託料 1,080								
歳出詳細				歳入詳細				
節名称	予算額		前年当初額		歳入種別	歳入名称		充当額
08旅費	21		21					
10需用費	154		154					
11役務費	219		159					
12委託料	6,720		2,640					
18負担金、補助及び交付金	10,058		18,302					

会計	一般会計	所属	財政室							
第	02	款	第	01	項	第	06	目	事業コード	事業名称
	総務費		総務管理費		企画費		0101620			ふるさと納税事業（財政室）
			事業費		左の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
前年当初額		10,681	0	0	0	0	0	10,681		
本年予算額		9,373	0	0	0	0	0	9,373		
増減額		-1,308	0	0	0	0	0	-1,308		
増減比率		87.8%	-	-	-	-	-	87.8%		
事業説明										
【事業概要】 ふるさと納税サイトの拡充や返礼品提供事業者の発掘による返礼品の充実、ふるさと納税型クラウドファンディングの活用により寄附件数及び寄附金額の増加を図ります。					【令和6年度に実施する主な内容】 ○ふるさと納税事業【継続】 寄附者の利便性向上のため、ワンストップ特例申請について返信用封筒の料金後納郵便やオンライン申請の受付を実施します。					
【前年度からの主な増減内容】 返礼品（ふるさと納税） -980 返礼品配送料（ふるさと納税） -220										
歳出詳細					歳入詳細					
節名称		予算額		前年当初額		歳入種別		歳入名称		充当額
10需用費		5,005		5,985						
11役務費		1,833		2,101						
12委託料		1,813		1,851						
13使用料及び賃借料		722		744						

会計	一般会計	所属	協働安全室							
第	02	款	第	01	項	第	08	目	事業コード	事業名称
総務費			総務管理費			諸費			0102200	防犯事業（協働安全室）
		事業費		左の財源内訳						
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
前年当初額	6,807		0	0	0	0	0	6,807		
本年予算額	6,359		0	0	0	0	0	6,359		
増減額	-448		0	0	0	0	0	-448		
増減比率	93.4%		-	-	-	-	-	93.4%		
事業説明										
【事業概要】 児童・生徒の安全確保及び犯罪防止を目的として、児童・生徒が集まる場所等に防犯カメラを設置し・運用しています。 また、放課後に見守りパトロールを実施します。					【令和6年度に実施する主な内容】 ○放課後児童見守りパトロール【継続】 児童の帰宅時等の安全を確保するため、放課後に見守りパトロールを実施します。 ○防犯カメラ設置工事【継続】 児童・生徒の安全確保及び犯罪防止を目的として、児童・生徒が集まる場所等に防犯カメラを設置し、運用します。 ○特殊詐欺対策電話機等購入費補助金【継続】 留守番電話機能など詐欺対策機能付き電話機等を購入した方に対し、その購入費の補助を行うことによって、高齢者の特殊詐欺等の被害防止を図ります。					
【前年度からの主な増減内容】 放課後児童見守りパトロール委託料 -1,552 防犯カメラ設置工事【皆増】 1,100										
歳出詳細					歳入詳細					
節名称	予算額		前年当初額	歳入種別	歳入名称			充当額		
10需用費	384		323							
12委託料	1,390		2,942							
13使用料及び賃借料	2,100		2,100							
14工事請負費	1,731		693							
18負担金、補助及び交付金	754		749							

会計	一般会計	所属	協働安全室					
第	02	第	01	第	10	事業コード	事業名称	
総務費		総務管理費		交通対策費		0102500	交通対策費(協働安全室)	
		事業費		左の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額		11,202	0	37	0	0	11,165	
本年予算額		10,359	0	141	0	0	10,218	
増減額		-843	0	104	0	0	-947	
増減比率		92.5%	-	381.1%	-	-	91.5%	
事業説明								
【事業概要】 交通安全の向上を図るため、道路反射鏡・区画線等の交通安全施設の整備を行ったり、交通安全の向上のための補助金制度を実施します。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○道路交通安全施設工事【継続】 道路反射鏡、区画線などの交通安全施設を整備し、交通安全の向上を図ります。 ○幼児用補助装置購入補助金【継続】 幼児用補助装置を購入した保護者等に対し、その負担の一部を補助します。 ○高齢者運転免許自主返納支援事業【継続】 運転免許証の自主返納時に、満65歳以上の高齢者に返納支援金を補助し運転に不安を持つ高齢者の運転免許証の自主返納を支援します。 ○自転車誤発進防止装置設置費補助金【継続】 高齢者に対して後付けの自動車誤発進防止装置の設置を促すことにより、交通安全の向上を図ります。 ○自転車ヘルメット補助金【継続】 高齢者や高校生等に対してヘルメットの購入助成を行うことで、着用の促進を図ります。				
【前年度からの主な増減内容】 制服等補充用備品 高齢者運転免許自主返納支援事業 自転車ヘルメット補助金				-1,026 380 -100				
歳出詳細				歳入詳細				
節名称		予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額		
07報償費		2,720	2,770	16県支出金	交通指導員活動促進事業補助金	141		
08旅費		15	3					
10需用費		39	42					
11役務費		105	105					
14工事請負費		5,000	5,000					
17備品購入費		20	1,046					
18負担金、補助及び交付金		2,460	2,236					

会計	一般会計	所属	企画室				
第	02 款	第	01 項	第	12 目	事業コード	事業名称
総務費		総務管理費		電子計算費		0102700	電子計算費 (企画室)
			左の財源内訳				
事業費		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
前年当初額	149,531	0	0	0	0	149,531	
本年予算額	155,044	3,876	0	0	0	151,168	
増減額	5,513	3,876	0	0	0	1,637	
増減比率	103.7%	皆増	-	-	-	101.1%	
事業説明							
【事業概要】 基幹系システムや庁内ネットワークの構築・保守及び生成AI、AIOCRの使用料を計上しています。これらによって職員の業務効率の向上に貢献します。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○ガバメントクラウド移行事業【継続】 令和8年3月期限のガバメントクラウド移行に向けて、令和6年10月からガバメントクラウド上での基幹系システムの構築を開始します。 職員にとってこれまで以上に使いやすく、業務効率の向上に資するシステムにするべくベンダーと協力して取り組みます。			
【前年度からの主な増減内容】 ネットワーク構築委託料 -7,176 施設使用料 4,026 社会保障・税番号制度負担金(中間サーバープラットフォーム) 3,876 通信回線電話料 2,217 システム構築委託料【皆増】 1,870							
歳出詳細				歳入詳細			
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額		
10需用費	5,600	4,600	15国庫支出金	社会保障・税番号制度国庫補助金(電算業務)	3,876		
11役務費	4,978	2,764					
12委託料	32,624	40,471					
13使用料及び賃借料	102,087	95,956					
17備品購入費	75	388					
18負担金、補助及び交付金	9,680	5,352					

会計	一般会計	所属	税務室							
第	02	款	第	02	項	第	02	目	事業コード	事業名称
総務費			徴税費			賦課徴収費			0103400	賦課徴収費（税務室）
		事業費		左の財源内訳						
				国庫支出金	県支出金	地方債		その他	一般財源	
前年当初額	23,647		0	0	0	0	0	23,647		
本年予算額	27,194		0	0	0	0	0	27,194		
増減額	3,547		0	0	0	0	0	3,547		
増減比率	115.0%		-	-	-	-	-	115.0%		
事業説明										
【事業概要】 歳入（自主財源）の確保に向けて、租税法主義を常に意識し、更に公正で公平な事務の遂行が強く求められ、町税を法令に基づいた適正な課税と徹底した徴収に係る賦課徴収の費用です。 税収の確保、収納率の向上、滞納額の圧縮という滞納整理の目的達成のためには、適切なマネジメントの下、一定の費用の確保は必要となります。 組織目標として、適法に課税された税金は、完全に回収することを目標として、従来にも増して滞納整理に注力しているところです。					【令和6年度に実施する主な内容】 ○路線価付設業務委託【新規】 近年、本町に急激な発展を遂げ、市街地的な形態を形成する地域が増え、従来のように「その他の宅地評価法」のみの評価手法では、固定資産評価基準で想定する評価法とは整合性が図りきれない状況となっています。令和9年度の固定資産税評価替えの際に、現在の「その他の宅地評価法」（標準地批准方式）に一部「市街地宅地評価方法」（路線価方式）を取り入れる計画になります。そのため、業務委託を令和6年度から令和8年度までで委託を予定し、課税環境の整備の計画を立てています。 ○SMS催告利用手数料【新規】 電話や郵送などの今までの方法のみでは、滞納者に十分な情報が届きにくい状況となっています。そのため、SMSを利用した催告を導入し、自主納付につなげていきます。 令和6年7月から開始予定です。					
【前年度からの主な増減内容】 令和9年度固定資産（土地）評価替えに係る路線価付設業務委託【皆増】 7,565 固定資産税住宅用地検証業務委託【皆減】 -3,520 家屋評価システム導入委託料（ライセンス追加） -1,467 SMS催告利用手数料【皆増】 380 公売不動産鑑定評価業務委託 246										
歳出詳細					歳入詳細					
節名称		予算額		前年当初額		歳入種別		歳入名称		充当額
10需用費		267		306						
11役務費		677		283						
12委託料		13,017		9,826						
13使用料及び賃借料		732		732						
22償還金、利子及び割引料		12,501		12,500						

会計	一般会計		所属	人事行政室						
第	02	款	第	04	項	第	01	目	事業コード	事業名称
総務費			選挙費		選挙管理委員会費		0103600		選挙管理委員会費（人事行政室）	
		事業費	左の財源内訳							
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
前年当初額		270	0	0	0	0	270			
本年予算額		371	0	0	0	0	371			
増減額		101	0	0	0	0	101			
増減比率		137.4%	-	-	-	-	137.4%			
事業説明										
【事業概要】 選挙管理委員会の運営を行います。					【令和6年度に実施する主な内容】 ○選挙管理委員会の運営【継続】 法令や政令の定めるところにより、選挙に関する事務を管理します。					
【前年度からの主な増減内容】										
歳出詳細					歳入詳細					
節名称		予算額	前年当初額		歳入種別	歳入名称		充当額		
01報酬		268	260							
10需用費		48	10							
12委託料		55	0							

会計	一般会計	所属	企画室					
第	02 款	第	05 項	第	02 目	事業コード	事業名称	
総務費		統計調査費		各種統計調査費		0104400	各種統計調査費（企画室）	
		事業費		左の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額		960	0	808	0	0	152	
本年予算額		2,494	0	2,383	0	0	111	
増減額		1,534	0	1,575	0	0	-41	
増減比率		259.8%	-	294.9%	-	-	73.0%	
事業説明								
【事業概要】 一定の条件で定められた集団について調査した結果を、数値として集計・加工し、そこで得られた数値を各種行政活動の基礎データとして行政機関が利用する目的で当該事業を実施します。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○国勢調査調査区設定【継続】 国勢調査の実施に当たり、国勢調査員の担当区域を明確にし、調査の重複・脱漏を防ぎ、正確な調査を行えるようにするとともに、調査結果の集計及び各種統計調査の実施の基礎資料を得ます。 ○農林業センサス【継続】 農林業の生産構造及び就業構造等の実態や農山村地域の現状を把握することにより、農林業に関する諸統計調査に必要な基礎資料を整備するとともに、国際連合食糧農業機関（FAO）の提唱する世界農林業センサスの趣旨に従い、各国農林業との比較において我が国農林業の実態を明らかにします。 ○学校基本調査【継続】 学校に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得ます。 ○群馬県単独統計調査【継続】 県の人口及び世帯数を市町村別に集計し、その推移を明らかにする。また、男女別・年齢別に推計することにより各種行政施策立案の基礎資料を得ます。 ○家計構造調査【新規】 家計の消費、所得、資産、負債の実態を総合的に把握し、世帯の所得分布や消費の水準、構造などを全国的、地域別に明確にします。				
【前年度からの主な増減内容】 農林業センサス調査員【皆増】 1,035 住宅・土地統計調査調査員【皆減】 -717 家計構造調査調査員【皆増】 576 調査謝礼 164 家計構造調査指導員【皆増】 143								
歳出詳細				歳入詳細				
節名称		予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額		
01報酬		1,952	806	16県支出金	国勢調査調査区設定市町村交付金	106		
03職員手当等		38	16	16県支出金	農林業センサス市町村交付金	1,216		
07報償費		168	4	16県支出金	学校基本調査市町村交付金	7		
08旅費		158	67	16県支出金	群馬県単独統計調査市町村交付金	26		
10需用費		145	53	16県支出金	経済センサス調査区管理市町村交付金	4		
11役務費		33	14	16県支出金	家計構造調査市町村交付金	1,024		

会計	一般会計	所属	福祉室		事業コード	事業名称	
第	03 款	第	01 項	第	01 目	民生委員会事業（福祉室）	
民生費		社会福祉費		社会福祉総務費		0104700	
	事業費	左の財源内訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
前年当初額	2,440	0	0	0	0	2,440	
本年予算額	2,440	0	0	0	0	2,440	
増減額	0	0	0	0	0	0	
増減比率	100.0%	-	-	-	-	100.0%	
事業説明							
【事業概要】 民生委員は、民生委員法に基づいて厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員です。社会福祉の増進のために、地域住民の立場から生活や福祉全般に関する相談・援助活動を行っています。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○民生委員会活動【継続】 各委員会の研修の充実、老人福祉センターにおける「子育てサロン」の開催、また、学校訪問や学校との連携強化を図ります。			
【前年度からの主な増減内容】							
歳出詳細				歳入詳細			
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額		
01報酬	40	40					
18負担金、補助及び交付金	2,400	2,400					

会計	一般会計	所属	福祉室					
第	03 款	第	01 項	第	01 目	事業コード	事業名称	
民生費		社会福祉費		社会福祉総務費		0105100	社会福祉協議会事業（福祉室）	
		事業費		左の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額		41,435	0	0	0	0	0	41,435
本年予算額		43,390	0	0	0	0	0	43,390
増減額		1,955	0	0	0	0	0	1,955
増減比率		104.7%	-	-	-	-	-	104.7%
事業説明								
【事業概要】 社会福祉を目的とする事業に関する企画、立案、普及、宣伝、助成を行い、地域の福祉ニーズを待つ人々のために必要な福祉活動を行う社会福祉協議会への補助金です。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○社会福祉協議会補助金【継続】 社会福祉協議会における職員人件費及び事業の運営費に対して補助金を交付します。				
【前年度からの主な増減内容】 社会福祉協議会補助金				1,955				
歳出詳細				歳入詳細				
節名称	予算額	前年当初額		歳入種別	歳入名称		充当額	
18負担金、補助及び交付金	43,390	41,435						

会計	一般会計	所属	福祉室				
第	03 款	第	01 項	第	01 目	事業コード	事業名称
	民生費		社会福祉費		社会福祉総務費	0108150	住宅新築資金等貸付事業費（福祉室）
		事業費	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額		93	0	66	0	0	27
本年予算額		93	0	66	0	0	27
増減額		0	0	0	0	0	0
増減比率		100.0%	-	100.0%	-	-	100.0%
事業説明							
【事業概要】 歴史的・社会的理由により生活環境等の安定向上が阻害されている地域の住居環境の整備改善を図るために実施された住宅新築資金等貸付事業について、滞納者から貸付金の回収を行っています。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○滞納整理【継続】 住宅新築資金等貸付事業の滞納整理を行い、滞納者から滞納分の元金及び利子の回収を行います。			
【前年度からの主な増減内容】							
歳出詳細				歳入詳細			
節名称		予算額		前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額
08旅費		2		2	16県支出金	住宅新築資金等貸付償還推進補助金	66
10需用費		89		89			
11役務費		1		1			
18負担金、補助及び交付金		1		1			

会計	一般会計	所属	子育て支援室							
第	03	款	第	01	項	第	03	目	事業コード	事業名称
民生費			社会福祉費		母子寡婦福祉費		0105400		母子寡婦福祉費（子育て支援室）	
		事業費	左の財源内訳							
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
前年当初額		242	0	0	0	0	242			
本年予算額		262	0	0	0	0	262			
増減額		20	0	0	0	0	20			
増減比率		108.3%	-	-	-	-	108.3%			
事業説明										
【事業概要】 母子家庭及び父子家庭等の児童福祉の増進に寄与し、その家庭を激励し、児童の健やかな育成を図ることを目的として、祝品（図書カード）の支給を実施します。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○母子・父子家庭祝金【継続】 小学校入学及び中学校を卒業する児童を養育する、母子・父子家庭の保護者や父母がない児童の養育者等に対し、3月中に祝品（図書カード）の支給を行います。 小学校入学児童：3,000円分 中学校卒業児童：5,000円分						
【前年度からの主な増減内容】										
歳出詳細				歳入詳細						
節名称		予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額				
07報償費		260	240							
11役務費		2	2							

会計	一般会計	所属	介護高齢室					
第	03 款	第	01 項	第	04 目	事業コード	事業名称	
民生費		社会福祉費		老人福祉費		0106000	老人ホーム入所措置事業 (介護高齢室)	
		事業費		左の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額		7,865		0	0	0	571	7,294
本年予算額		8,823		0	0	0	663	8,160
増減額		958		0	0	0	92	866
増減比率		112.2%		-	-	-	116.1%	111.9%
事業説明								
【事業概要】 65歳以上の人で、家族や住居の状況等の環境上の理由や経済的な理由により、在宅での生活が困難な場合に、町の措置により施設入所させる事業です。					【令和6年度に実施する主な内容】 ○老人保護施設入所委託料【継続】 措置に係る費用を町が負担します。			
【前年度からの主な増減内容】 老人保護施設入所委託料					958			
歳出詳細					歳入詳細			
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称		充当額		
01報酬	19	19	13分担金及び負担金	老人保護費負担金		663		
10需用費	2	2						
12委託料	8,802	7,844						

会計	一般会計	所属	介護高齢室							
第	03	款	第	01	項	第	04	目	事業コード	事業名称
	民生費		社会福祉費		老人福祉費		0107600		低所得者利用負担対策費（介護高齢室）	
	事業費		左の財源内訳							
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
前年当初額	160		0	120	0	0			40	
本年予算額	160		0	120	0	0			40	
増減額	0		0	0	0	0			0	
増減比率	100.0%		-	100.0%	-	-			100.0%	
事業説明										
【事業概要】 低所得で生計が困難な人に対し、介護保険サービスの提供を行う社会福祉法人が、その社会的役割を鑑み利用者負担を軽減することにより、介護保険サービスの利用促進を図ります。					【令和6年度に実施する主な内容】 ○低所得者利用負担対策費【継続】 低所得者が施設入所等のサービスを利用した際に、利用者負担分について町が一部補填するものです。					
【前年度からの主な増減内容】										
歳出詳細					歳入詳細					
	節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額				
	18負担金、補助及び交付金	160	160	16県支出金	社会福祉法人軽減措置事業	120				

会計	一般会計	所属	福祉室							
第	03	款	第	01	項	第	05	目	事業コード	事業名称
民生費			社会福祉費		障害者福祉費		0107920		地域生活支援事業費（福祉室）	
			事業費		左の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
前年当初額			43,801	8,446	4,397	0	12,109	18,849		
本年予算額			43,881	8,265	4,307	0	12,113	19,196		
増減額			80	-181	-90	0	4	347		
増減比率			100.2%	97.9%	98.0%	-	100.0%	101.8%		
事業説明										
【事業概要】 地域の特性や利用者の状況に応じ、柔軟な形態により効果的・効率的な事業実施が可能である地域生活支援事業及び地域生活支援促進事業を実施します。					【令和6年度に実施する主な内容】 ○相談支援事業【継続】 障害者、その保護者や介護者等からの相談に応じ、必要な情報提供や助言等を行います。 ○地域活動支援センター事業【継続】 障害者が通い、創作活動や生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等を図ります。 ○日常生活用具給付等事業【継続】 障害者の日常生活がより円滑に行われるための用具の給付又は貸与を行います。					
【前年度からの主な増減内容】 医療的ケア児通所施設等訪問看護事業【皆減】 -720 相談支援事業 686 日常生活用具給付等 302 地域活動支援センター負担金 -169										
歳出詳細					歳入詳細					
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額					
10需用費	19	20	13分担金及び負担金	成年後見制度利用支援事業利用者負担金	13					
12委託料	37,876	37,856	15国庫支出金	地域生活支援事業費補助金	7,826					
18負担金、補助及び交付金	606	847	15国庫支出金	地域生活支援促進事業補助金	439					
19扶助費	5,380	5,078	16県支出金	日中一時支援事業県補助金（県単）	175					
			16県支出金	地域生活支援事業費補助金	3,913					
			16県支出金	地域生活支援促進事業補助金	219					
			21諸収入	地域活動支援センターよしおか負担金	12,100					

会計	一般会計	所属	福祉室					
第	03	第	01	第	05	事業コード	事業名称	
民生費		社会福祉費		障害者福祉費		0107940	障害児支援費(福祉室)	
		事業費		左の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額	166,210	83,105	41,552	0	1	41,552		
本年予算額	180,695	89,168	44,584	0	1	46,942		
増減額	14,485	6,063	3,032	0	0	5,390		
増減比率	108.7%	107.3%	107.3%	-	100.0%	113.0%		
事業説明								
【事業概要】 発達支援を必要とする障害児通所支援受給者に対し、児童発達支援や放課後デイサービス等の利用を決定します。また、通所支援および計画作成等に関わる相談支援に対して給付費を支給します。 要した費用を国1/2、県1/4、町1/4でそれぞれ負担します。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○障害児やむを得ない事由による措置【継続】 児童養護施設への入所等の事情により、通常の手続きによる障害児通所支援を受けられない児童に対し、町の措置として障害児通所支援給付を決定します。 ○障害児通所支援給付【継続】 児童発達支援、放課後等デイサービス等の障害児通所支援受給者に対し、障害児通所支援給付費の支給を行います。 ○障害相談支援給付【継続】 障害児通所支援の受給者に対し、どのようにサービスを利用していかの計画作成や定期的にモニタリングを行うための障害児相談支援給付費を支給を行います。				
【前年度からの主な増減内容】								
障害児通所支援給付費				11,640				
返還金【皆増】				2,359				
障害児相談支援給付費				504				
歳出詳細				歳入詳細				
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額			
12委託料	4,800	4,800	15国庫支出金	障害児支援費国庫負担金	89,168			
18負担金、補助及び交付金	173,508	161,364	16県支出金	障害児支援費県負担金	44,584			
19扶助費	28	46	21諸収入	障害児通所給付費返還金	1			
22償還金、利子及び割引料	2,359	0						

会計	一般会計	所属	福祉室					
第	03 款	第	01 項	第	07 目	事業コード	事業名称	
民生費		社会福祉費		隣保館費		0108100	隣保館費（福祉室）	
		事業費		左の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額	2,200	0	2,129	0	35	36		
本年予算額	2,236	0	2,129	0	35	72		
増減額	36	0	0	0	0	36		
増減比率	101.6%	-	100.0%	-	100.0%	200.0%		
事業説明								
【事業概要】 地域社会全体の中で福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティセンターとして、生活上の各種相談事業や人権課題の解決のための各種事業を総合的に行います。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○地域交流促進事業【継続】 地域の実情に即した創意工夫ある講座を継続して開催し、地域住民相互の理解と交流を一層促進する事業です。 ○照明LED化工事【新規】 隣保館の老朽化に伴い、蛍光灯からLED照明に変更します。				
【前年度からの主な増減内容】 照明LED化工事【皆増】				117				
歳出詳細				歳入詳細				
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額			
07報償費	375	445	16県支出金	隣保館県補助金（一般分）	2,129			
08旅費	10	3	21諸収入	隣保館コピー代	4			
10需用費	1,123	1,198	21諸収入	隣保館維持管理経費自治会負担分	31			
11役務費	130	110						
12委託料	88	87						
13使用料及び賃借料	248	182						
14工事請負費	117	0						
18負担金、補助及び交付金	145	175						

会計	一般会計	所属	子育て支援室					
第	03 款	第	02 項	第	02 目	事業コード	事業名称	
	民生費		児童福祉費		児童手当費	0108500	児童手当費 (子育て支援室)	
			事業費	左の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額	412,939		286,490	63,200	0	0	63,249	
本年予算額	415,643		286,498	63,200	0	0	65,945	
増減額	2,704		8	0	0	0	2,696	
増減比率	100.7%		100.0%	100.0%	-	-	104.3%	
事業説明								
【事業概要】 家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的として、対象児童を養育する父母等に対し児童手当の支給を行います。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○児童手当システム改修（子ども未来戦略方針への対応）【新規】 令和6年度の制度改正に対応するため、児童手当システムの改修を委託により実施します。 ○児童手当支給事業【継続】 児童の年齢等に応じて、以下の手当てを支給します。 ・0～3歳未満：15,000円/月 ・3歳～小学生（第1・2子）：10,000円/月 ・3歳～小学生（第3子以降）：15,000円/月 ・中学生：10,000円/月 ・特例給付：5,000円/月 ※手当額や対象児童の年齢、支給時期等、令和6年度中に制度改正が予定されています。				
【前年度からの主な増減内容】 システム改修【皆増】				2,750				
歳出詳細				歳入詳細				
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額			
10需用費	48	48	15国庫支出金	児童手当国庫負担金	286,400			
11役務費	45	91	15国庫支出金	特別児童扶養当事務費	98			
12委託料	2,750	0	16県支出金	児童手当県負担金	63,200			
19扶助費	412,800	412,800						

会計	一般会計	所属	子育て支援室					
第	03 款	第	02 項	第	04 目	事業コード	事業名称	
	民生費		児童福祉費		児童館費	0108700	児童館費（子育て支援室）	
	事業費	左の財源内訳						
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
前年当初額	1,621	0	0	0	90	1,531		
本年予算額	2,226	0	0	0	90	2,136		
増減額	605	0	0	0	0	605		
増減比率	137.3%	-	-	-	100.0%	139.5%		
事業説明								
【事業概要】 地域における遊び及び生活の援助と子育て支援を行い、子どもの心身を育成し情操を豊かにすることを目的として児童館を設置しています。 また、子育て中の親子の孤立を防ぐための居場所づくりを目的として、地域で活動する母親クラブの自主活動への支援や親子で楽しめる活動を行います。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○児童館の運営管理【継続】 年間を通じて児童館を開館し、児童厚生員による遊びを通じた指導、季節行事の企画実行等を実施します。必要に応じて修繕や備品の購入を行います。 ○母親クラブへの支援【継続】 地域で活動する母親クラブの自主活動に対して補助金を交付します。				
【前年度からの主な増減内容】 カーテン【皆増】 600 エアコン設置工事【皆減】 -150 修繕料 100								
歳出詳細				歳入詳細				
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額			
07報償費	70	70	21諸収入	児童館維持管理経費自治会負担分	90			
10需用費	1,085	990						
11役務費	148	148						
12委託料	22	22						
13使用料及び賃借料	131	71						
14工事請負費	0	150						
17備品購入費	600	0						
18負担金、補助及び交付金	170	170						

会計	一般会計	所属	健康づくり室					
第	04 款	第	01 項	第	01 目	事業コード	事業名称	
	衛生費		保健衛生費		保健衛生総務費	0109100	保健衛生総務費（健康づくり室）	
			事業費	左の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額			103,797	0	260	0	43	103,494
本年予算額			133,376	0	226	0	43	133,107
増減額			29,579	0	-34	0	0	29,613
増減比率			128.5%	-	86.9%	-	100.0%	128.6%
事業説明								
【事業概要】 住民の健康保持・増進、生活の安全を確保するため、健康づくりに関する事業を実施します。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○健康づくり計画策定【新規】 令和7年度から令和11年度までの5年間を計画期間とした健康づくり計画を策定します。単独計画であった自殺対策行動計画を健康づくり計画に内包します。 ○自殺対策協議会【継続】 関係各種団体の代表が集まり、町の自殺対策に関する協議を行います。 ○自殺対策研修会【継続】 ゲートキーパー研修の企画実施を行います。 ○精神保健傾聴事業【継続】 傾聴セラピーを社協に委託して実施します。				
【前年度からの主な増減内容】 健康づくり計画策定委託料【皆増】 9,185 渋川広域負担金（夜間急患） 598 健康づくり計画アンケート郵送料【皆増】 524 健康づくり計画策定委員謝礼【皆増】 176 消耗品費（緊急時・災害時対応）【皆増】 141								
歳出詳細				歳入詳細				
	節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額		
01	報酬	10,354	6,088	16 県支出金	群馬県地域自殺対策強化事業費補助金	158		
02	給料	44,861	40,204	16 県支出金	群馬県感染症予防事業費等補助金	68		
03	職員手当等	27,734	21,461	21 諸収入	実習生受入費	43		
04	共済費	15,663	12,704					
07	報償費	212	36					
08	旅費	169	87					
10	需用費	287	105					
11	役務費	524	0					
12	委託料	10,731	1,546					
18	負担金、補助及び交付金	22,841	21,566					

会計	一般会計	所属	健康づくり室			事業コード	事業名称				
第	04 款	第	01 項	第	01 目	0109600	わかば健診事業（健康づくり室）				
衛生費		保健衛生費		保健衛生総務費							
		事業費		左の財源内訳							
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
前年当初額		2,331		0	0	0	0	2,331			
本年予算額		2,350		0	0	0	0	2,350			
増減額		19		0	0	0	0	19			
増減比率		100.8%		-	-	-	-	100.8%			
事業説明											
【事業概要】 20歳から39歳までの住民を対象に健康診査を行います。若い頃から自身の健康管理を意識付けることで、生活習慣病などの予防につなげることを目的とします。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○わかば健診事業【継続】 希望者へ集団健診を実施します。							
【前年度からの主な増減内容】											
消耗品費（わかば健診）【皆増】				121							
消耗品費（コロナ関連）【皆減】				-102							
歳出詳細				歳入詳細							
節名称		予算額		前年当初額		歳入種別		歳入名称		充当額	
10需用費		132		113							
12委託料		2,218		2,218							

会計	一般会計	所属	健康づくり室					
第	04 款	第	01 項	第	01 目	事業コード	事業名称	
衛生費		保健衛生費		保健衛生総務費		0109810	こども食育食堂事業（健康づくり室）	
		事業費		左の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額	28	0	0	0	0	6	22	
本年予算額	25	0	0	0	0	4	21	
増減額	-3	0	0	0	0	-2	-1	
増減比率	89.3%	-	-	-	-	66.7%	95.5%	
事業説明								
【事業概要】 夏期休業日における児童の孤食による影響をかんがみ、児童の健やかな成長及び食育の推進を目的として、食生活改善推進員が調理した弁当を実施施設に配達、提供し、食育指導を行います。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○こども食育食堂の開催【継続】 夏期休業日に孤食となる小学5・6年生の児童を対象に、食生活改善推進員が調理した弁当を提供し、食育指導を行います。食材費として児童1人につき1回200円を徴収します。				
【前年度からの主な増減内容】								
歳出詳細				歳入詳細				
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額			
10需用費	22	25	21諸収入	こども食育食堂利用者負担金	4			
11役務費	3	3						

会計	一般会計		所属		健康づくり室					
第	04	款	第	01	項	第	02	目		
衛生費			保健衛生費		予防費		事業コード			
							0110200			
							事業名称			
							予防費（健康づくり室）			
			事業費		左の財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
前年当初額	103,096		1,027		0	0	0	0	102,069	
本年予算額	99,678		561		0	0	0	0	99,117	
増減額	-3,418		-466		0	0	0	0	-2,952	
増減比率	96.7%		54.6%		-	-	-	-	97.1%	
事業説明										
【事業概要】 感染症のまん延予防や個人の発病、重症化予防を主たる目的とし、予防接種法第5条第1項の規定による対象者への予防接種や接種勧奨を実施します。					【令和6年度に実施する主な内容】 ○乳幼児予防接種【継続】 乳幼児を対象に、B型肝炎・四種混合ワクチン・日本脳炎など各種予防接種を実施します。 ○高齢者インフルエンザ予防接種【継続】 65歳以上の高齢者及び60歳から64歳までの基礎疾患のある方に重症化防止のため予防接種を実施します。 ○子宮頸がんワクチン予防接種【継続】 12歳から16歳までを対象とし、定期接種を実施します。また、接種機会を得られなかった17歳から27歳までを対象とし、キャッチアップ接種を実施します。					
【前年度からの主な増減内容】										
生活支援事業（コロナ関連）【皆減】					-4,415					
予防接種委託料					3,956					
予防接種郵便料					-2,131					
医薬剤（コロナ等感染症対策）【皆減】					1,587					
					-1,452					
歳出詳細					歳入詳細					
節名称		予算額		前年当初額		歳入種別		歳入名称		充当額
10需用費		537		2,318		15国庫支出金		感染症予防事業費等国庫補助金		561
11役務費		1,696		139						
12委託料		95,663		96,459						
19扶助費		1,782		4,180						

会計	一般会計	所属	健康づくり室		事業コード		事業名称	
第	04	第	01	第	04	0110400		健康増進対策費（健康づくり室）
衛生費		保健衛生費		健康増進費		左の財源内訳		
事業費		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
前年当初額	47,247	5	2,198	0	0	45,044		
本年予算額	46,996	5	2,146	0	0	44,845		
増減額	-251	0	-52	0	0	-199		
増減比率	99.5%	100.0%	97.6%	-	-	99.6%		
事業説明								
【事業概要】 健康増進を図ることを目的として、健康増進法に基づき行う事業です。健康教室や健康相談、各種検診を実施することで、住民の生涯にわたって生活の質の維持・向上を目指します。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○健康教室・健康相談【継続】 食生活の改善や運動習慣の定着化等を目的に運動教室や健診結果や健康不安等に対して健康相談を行います。 ○健康診査（各種がん検診・特定健診・歯周疾患検診）【継続】 集団検診11回（6月～11月）、個別検診（胃内視鏡：12月まで・乳子宫颈癌2月まで）を行い、受診率の向上を図り、早期発見・早期治療に繋がります。 ○若年がん患者在宅療養支援事業【継続】 末期の若年がんの方が、自宅等で自分らしく過ごせるよう、在宅療養を行うために費用の一部を助成します。 ○健康No.1事業【継続】 自治会内の組織「よしおか健康推進協議会」を中心に、有酸素運動・食育活動等を基本とした健康増進活動を住民に周知し、参加者の増加を図ります。 ○医療用ウィッグ等購入補助支援【継続】 がん治療を受けている方の心理的・経済的負担を軽減し、療養生活の質の向上を支援するための、医療用ウィッグ等の購入費用の一部を助成します。 ○骨髄移植ドナー支援【継続】 骨髄などを提供する方（ドナー）の負担軽減を図り、骨髄などの移植を推進するため、補助金を交付します。				
【前年度からの主な増減内容】 健康診査等委託料（コロナ関連）【皆減】 -880 健康診査等委託料 649 検診関係通知郵便料 626 通信運搬費（コロナ関連）【皆減】 -370 若年がん患者在宅療養支援事業 270								
歳出詳細				歳入詳細				
節名称	予算額	前年当初額		歳入種別	歳入名称	充当額		
07報償費	1,794	1,740	1,740	15国庫支出金	がん検診推進事業費補助金	5		
10需用費	2,148	2,347	2,347	16県支出金	健康増進事業費県補助金	1,766		
11役務費	2,589	2,493	2,493	16県支出金	骨髄移植ドナー支援事業補助金	70		
12委託料	38,504	38,465	38,465	16県支出金	若年がん患者在宅療養支援事業補助金	310		
13使用料及び賃借料	0	241	241					
18負担金、補助及び交付金	1,370	1,370	1,370					
19扶助費	590	590	590					
22償還金、利子及び割引料	1	1	1					

会計	一般会計	所属	健康づくり室		事業コード		事業名称	
第	04 款	第	01 項	第	06 目	0110700		保健センター費 (健康づくり室)
衛生費		保健衛生費		保健センター費				
	事業費	左の財源内訳						
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
前年当初額	12,677	0	0	0	0	12,677		
本年予算額	13,580	0	0	0	0	13,580		
増減額	903	0	0	0	0	903		
増減比率	107.1%	-	-	-	-	107.1%		
事業説明								
【事業概要】 保健センターにおいて通常必要となる消耗品等の購入や施設・備品の維持管理に必要な業務委託、修繕・工事等を行います。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○高圧電気設備改修工事【新規】 変電所のLBSが製造から20年以上経過しており取替え時期を迎えたため、改修工事を行います。また、低濃度PCBの含有調査・処分を行うため、コンデンサ等の取替え工事も併せて行います。				
【前年度からの主な増減内容】 高圧電気設備改修工事【皆増】 2,275 こども広場改修工事【皆減】 -919 建家補修工事【皆減】 -590 その他修繕工事【皆増】 464 消耗品費 -261								
歳出詳細				歳入詳細				
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額			
10需用費	4,685	4,947						
11役務費	61	58						
12委託料	5,111	5,038						
13使用料及び賃借料	984	1,125						
14工事請負費	2,739	1,509						

会計	一般会計	所属	住民環境室				
第	04 款	第	02 項	第	02 目	事業コード	事業名称
衛生費		清掃費		塵芥処理費		0110900	塵芥処理費（住民環境室）
		事業費		左の財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
前年当初額	226,495	0	0	0	2,005	224,490	
本年予算額	246,517	0	0	0	2,218	244,299	
増減額	20,022	0	0	0	213	19,809	
増減比率	108.8%	-	-	-	110.6%	108.8%	
事業説明							
【事業概要】 廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関連法令等、及び吉岡町廃棄物の処理及び清掃に関する条例等に基づき、廃棄物の排出を抑制し、及び廃棄物の適正な分別、保管、収集、運搬、再生、処分等の処理をし、並びに生活環境を清潔にすることにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ることを目的として実施します。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○一般ごみ収集委託料【継続】 町内のごみ収集所に集積された可燃ごみ等を収集・運搬し、渋川広域清掃センターに搬入する業務を委託し、廃掃法第6条の2の責務を履行します。 ○環境美化推進委託料【継続】 吉岡町環境美化委託に関する要綱に基づき、ごみ集積場所の管理・指導、環境パトロール及びごみ減量啓発活動等の取り組みに対し、自治会と委託契約を締結し、委託料を交付します。 ○資源ごみ回収事業補助金【継続】 吉岡町資源ごみ集団回収事業補助金交付要綱に基づき、ごみの減量、資源の再生利用及び地域コミュニティの育成を促進し、併せて廃棄物行政に対する町民の意識の高揚を図ることを目的とし、回収した資源ごみの品目の区分に応じて、補助金を交付します。 ○資源ごみストックハウス【新規】 リサイクルできる資源ごみについて、ごみの減量、資源の再生利用を促進するため、町でも独自にストックハウスを設置し回収します。			
【前年度からの主な増減内容】 渋川広域負担金（ごみ運営等） 13,377 一般ごみ収集委託料 10,219 消耗品費 -3,228 資源ごみ回収事業補助金 -1,000 資源ごみストックハウス【皆増】 399							
歳出詳細				歳入詳細			
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額		
10需用費	4,804	8,032	14使用料及び手数料	一般廃棄物処理業等許可手数料	40		
12委託料	70,764	60,375	21諸収入	資源ごみ売払金	130		
17備品購入費	399	0	21諸収入	農業集落排水処理施設脱水汚泥処理負担金	2,048		
18負担金、補助及び交付金	170,550	158,088					

会計	一般会計	所属	農業委員会					
第	06 款	第	01 項	第	01 目	事業コード	事業名称	
農林水産業費		農業費		農業委員会費		0111100	農業委員会費（農業委員会）	
		事業費		左の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額		22,985	0	1,187	0	159	21,639	
本年予算額		28,374	0	4,867	0	201	23,306	
増減額		5,389	0	3,680	0	42	1,667	
増減比率		123.4%	-	410.0%	-	126.4%	107.7%	
事業説明								
【事業概要】 農業委員及び農地利用最適化推進委員への報酬、各種研修、農地の貸し借りなど農業委員会の運営・管理を行います。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○農地目標地図作成業務委託【新規】 10年後の農地利用の姿を示した地図（1筆毎に将来の耕作者を明記したもの）の作成業務であり、地域の担い手等との協議の場を設け意向を調査します。その結果を踏まえ地図を作成し、将来の農地を誰が利用するか明確化します。 ○大樹町事務調査費補助金【継続】 友好都市である大樹町の農業や食文化を学び、幅広い知識を養い、地域農業の振興を図るために事務調査研修を実施します。				
【前年度からの主な増減内容】 農地利用最適化推進委員 1,534 農業委員 1,151 農地目標地図策定業務委託【皆増】 647 大樹町事務調査費補助金【皆増】 480 農業委員会職務代理 192								
歳出詳細				歳入詳細				
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額			
01報酬	9,668	6,482	16県支出金	農業委員会交付金	1,188			
02給料	7,854	7,686	16県支出金	農地利用最適化交付金	3,679			
03職員手当等	4,078	3,716	21諸収入	農業者年金業務委託手数料	105			
04共済費	2,733	2,255	21諸収入	農地中間管理事業委託手数料	96			
07報償費	20	20						
08旅費	86	24						
10需用費	149	277						
11役務費	96	102						
12委託料	1,092	550						
13使用料及び賃借料	1	0						
18負担金、補助及び交付金	2,597	1,873						

会計	一般会計	所属	農業振興室					
第	06 款	第	01 項	第	03 目	事業コード	事業名称	
農林水産業費		農業費		農業振興費		0111700	経営所得安定対策等指導推進事業費（農業振興室）	
事業費		左の財源内訳						
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
前年当初額	1,011	0	1,001	0	0	10		
本年予算額	1,011	0	1,001	0	0	10		
増減額	0	0	0	0	0	0		
増減比率	100.0%	-	100.0%	-	-	100.0%		
事業説明								
【事業概要】 国の制度である「経営所得安定対策」を活用し、食料自給率・食料自給力の維持向上を図り、飼料用米、麦、大豆などの戦略作物の本作化を推進するため、吉岡町農業再生協議会が行う活動経費に対し、補助金を交付します。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○経営所得安定対策等推進事業費補助金【継続】 経営所得安定対策の実施に関して、吉岡町再生協議会が行う推進活動等に必要となる経費を補助します。				
【前年度からの主な増減内容】								
歳出詳細				歳入詳細				
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額			
10需用費	87	87	16県支出金	経営所得安定対策指導推進事業費	77			
18負担金、補助及び交付金	924	924	16県支出金	経営所得安定対策等推進事業費補助金	924			

会計	一般会計	所属	産業振興室					
第	06 款	第	01 項	第	03 目	事業コード		事業名称
農林水産業費			農業費		農業振興費		0112250 道の駅（産業振興室）	
			事業費		左の財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
前年当初額	16,534	0	0	0	0	798	15,736	
本年予算額	17,335	0	0	0	0	1,539	15,796	
増減額	801	0	0	0	0	741	60	
増減比率	104.8%	-	-	-	-	192.9%	100.4%	
事業説明								
【事業概要】 道の駅よしおか温泉の運営及び施設の維持管理を行います。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○道の駅防犯カメラ更新工事【新規】 敷地内に設置中の防犯カメラについて、10年超の稼働により老朽化していることから、機器の更新を行います。 ○道の駅防犯設備整備工事【新規】 EV充電器の周辺の状況を記録する防犯カメラを新たに設置します。 ○道の駅指定管理料【継続】 道の駅よしおか温泉の指定管理者である株式会社吉岡町振興公社へ指定管理料を支払い、管理代行をさせます。				
【前年度からの主な増減内容】 道の駅よしおか温泉駐車場マンホール蓋交換工事【皆減】 -1,537 道の駅指定管理料 1,339 維持補修工事（道の駅） 715 道の駅防犯設備整備工事【皆増】 300								
歳出詳細				歳入詳細				
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称		充当額		
08旅費	37	23	14使用料及び手数料	農産加工販売施設使用料		171		
10需用費	20	50	14使用料及び手数料	物産館使用料		1,368		
12委託料	10,207	8,868						
13使用料及び賃借料	4,780	4,780						
14工事請負費	1,700	2,222						
18負担金、補助及び交付金	591	591						

会計	一般会計	所属	用地管理室						
第	06	款	第	01	項	第	05	目	
農林水産業費			農業費		農地費		事業コード		
							0112400		
							事業名称		
							農地費（用地管理室）		
			事業費		左の財源内訳				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額			43,829	0	1,345	0	490	41,994	
本年予算額			50,070	0	3,955	0	490	45,625	
増減額			6,241	0	2,610	0	0	3,631	
増減比率			114.2%	-	294.1%	-	100.0%	108.6%	
事業説明									
【事業概要】 農業農村環境の向上及び維持、保全を行うため、農業用水路等の施設の整備や維持管理を行います。					【令和6年度に実施する主な内容】 ○天神東公園整備構想検討委員会【新規】 天神東公園の立地環境を活かした施設の充実化を図るため、天神東公園整備構想検討委員会を設置し、施設の整備及び管理運営に関する検討を行います。 ○排水路整備工事【新規】 北下地区のかんがい排水路未整備箇所改善を図るため、小規模農村整備事業により排水路の整備を行います。 ○小規模農村整備事業負担金【継続】 北下地区の石積みの一部が崩れた水路の改修工事に係る事業費負担金です。群馬用土地改良区が小規模農村整備事業により実施します。負担割合は、県45%、町55%です。 ○農村地域防災減災事業負担金（滝ノ沢地区）【継続】 群馬県が事業主体となり、上野田滝ノ沢地区内の石綿管を含む農業用管路の布設替えを行う事業費の負担金です。負担割合は、国50%、県35%、町7.5%、明治用土地改良区7.5%です。 ○農村地域防災減災事業負担金（漆原用水路改修事業）【継続】 群馬県が事業主体となり、漆原用水路の改修事業における基本計画の策定等を行う事業費の負担金です。負担割合は、県50%、町50%です。				
【前年度からの主な増減内容】 排水路整備工事 4,500 天神東公園施設整備基本構想策定業務委託料【皆減】 -4,320 排水路整備調査設計業務委託料 2,500 上野田鋼管撤去工事【皆増】 1,300 小規模農村整備事業負担金 1,210									
歳出詳細					歳入詳細				
節名称		予算額	前年当初額		歳入種別	歳入名称		充当額	
07報償費		212	0		16県支出金	多面的機能支払交付金		130	
08旅費		3	3		16県支出金	小規模農村整備事業費補助金		3,825	
10需用費		246	302		21諸収入	漆原用水路使用協力金		490	
12委託料		4,407	6,194						
13使用料及び賃借料		124	124						
14工事請負費		9,300	3,500						
17備品購入費		46	0						
18負担金、補助及び交付金		35,732	33,706						

会計	一般会計	所属	用地管理室										
第	06	款	第	01	項	第	07	目	事業コード	事業名称			
農林水産業費			農業費		渇水対策施設維持管理費		0112500		渇水対策施設維持管理費 (用地管理室)				
			事業費		左の財源内訳								
					国庫支出金		県支出金		地方債		その他	一般財源	
前年当初額			23,512		0		0		0		20,404		3,108
本年予算額			36,334		0		0		0		12,855		23,479
増減額			12,822		0		0		0		-7,549		20,371
増減比率			154.5%		-		-		-		63.0%		755.4%
事業説明													
【事業概要】 新幹線渇水対策トンネル湧水の安定供給を図るため、渇水対策施設の維持管理を行います。						【令和6年度に実施する主な内容】 ○管路施設等修繕工事【継続】 新幹線渇水対策施設の用水管路からの漏水など、管路施設で突発的な事故が発生した場合に修繕工事を行います。 ○施設修繕工事【新規】 小倉揚水機場の水中ポンプの故障など、揚水機場で突発的な事故が発生した場合に修繕工事を行います。 ○小倉沈殿地試掘工事【新規】 小倉沈殿池から配水されるトンネル湧水の配管ルートを把握するため、敷地内の試掘工事を行います。 ○小倉揚水機場揚水ポンプ用備品（予備水中ケーブル分）【新規】 小倉沈殿地の水中ポンプに付随する水中ケーブルの断線等の事故に備え、交換用に予備の水中ケーブルを購入します。							
【前年度からの主な増減内容】 小倉揚水機場揚水ポンプ用備品（予備水中ケーブル分）【皆増】 12,249 施設修繕工事【皆増】 2,464 管路施設等修繕工事 -1,580 電気料 -1,350 小倉沈殿地試掘工事【皆増】 1,000													
歳出詳細						歳入詳細							
節名称			予算額		前年当初額		歳入種別		歳入名称		充当額		
10需用費			18,558		19,898		17財産収入		渇水対策施設維持管理基金利子		1		
12委託料			662		633		19繰入金		渇水対策施設維持管理基金繰入金		5,680		
14工事請負費			4,864		2,980		21諸収入		渇水対策施設管理費（水道分）		7,174		
17備品購入費			12,249		0								
24積立金			1		1								

会計	一般会計	所属	農業振興室					
第	06	款	第	02	項	第	02	目
農林水産業費			林業費		林業振興費		事業コード	
							0112800	
							事業名称	
							林業振興費（農業振興室）	
			事業費		左の財源内訳			
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他
								一般財源
前年当初額			11,274	0	1,116	0	4,057	6,101
本年予算額			14,334	0	1,091	0	5,997	7,246
増減額			3,060	0	-25	0	1,940	1,145
増減比率			127.1%	-	97.8%	-	147.8%	118.8%
事業説明								
【事業概要】 鳥獣被害防止計画に基づく有害鳥獣駆除を実施し、農作物等の被害を抑制します。森林環境譲与税を活用し、森林経営管理制度を利用した町内森林管理の適正化を促進します。また、船尾自然公園の運営、維持管理を行います。					【令和6年度に実施する主な内容】 ○鳥獣駆除委託料【継続】 農作物被害等を抑制するため、有害鳥獣駆除を実施します。 ○経営管理権集積計画作成業務委託【継続】 民有林の適正な森林管理を実施するため、経営管理権を町で集積し計画を作成します。 ○公園便所管理委託料【継続】 船尾自然公園内のトイレ及び浄化槽の維持管理を委託します。 ○船尾自然公園管理委託料【継続】 土日祝祭日におけるバーベキュー広場の受付・管理を委託します。 ○バーベキュー広場防犯カメラ設置工事【新規】 バーベキュー場の防犯対策としてカメラを1台設置します。 ○ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業補助金【継続】 森林環境を適切に整備・保全していくため、地域の仮払いや森林環境教育及び森林体験活動等に係る費用の一部を補助します。 ○森林経営管理基金【継続】 森林環境譲与税について、基金に積み立て森林の管理や保全に活用します。			
【前年度からの主な増減内容】 経営管理権集積計画作成業務委託 4,139 林地台帳整備業務委託料【皆減】 -2,200 森林経営管理基金 655 バーベキュー広場防犯カメラ設置工事【皆増】 258 バーベキュー広場けやき伐採処理【皆増】 150								
歳出詳細					歳入詳細			
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額			
01報酬	22	22	16県支出金	ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業補助金	634			
10需用費	210	210	16県支出金	鳥獣害対策地域支援事業補助金	262			
11役務費	2	2	16県支出金	鳥獣被害防止総合対策交付金	195			
12委託料	9,218	7,221	17財産収入	森林経営管理基金利子	1			
14工事請負費	708	300	19繰入金	森林経営管理基金繰入金	5,996			
18負担金、補助及び交付金	634	634						
24積立金	3,540	2,885						

会計	一般会計	所属	産業振興室					
第	07 款	第	01 項	第	01 目	事業コード	事業名称	
商工費		商工費		商工総務費		0113400	商工総務費（産業振興室）	
		事業費		左の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額		54,521		1,500	0	0	391	52,630
本年予算額		45,594		1,500	0	0	413	43,681
増減額		-8,927		0	0	0	22	-8,949
増減比率		83.6%		100.0%	-	-	105.6%	83.0%
事業説明								
【事業概要】 地域経済の活性化と商工業の振興を行うため、事業者支援と企業誘致の受け皿づくりを進めます。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○消費生活センター相談業務負担金【継続】 消費生活センター相談業務を継続し住民サービス向上を図ります。 ○商工会振興事業費補助金【継続】 商工会の経営改善、経済振興に要する経費を補助します。 ○県提携資金（小口）保証料補助【継続】 小口資金を利用する事業者の負担軽減のため信用保証料を補助します。 ○小規模事業者販路開拓等支援補助金【継続】 事業者の広報事業、展示会等出展事業に要する経費を補助します。 ○ぐんま技術革新チャレンジ補助金【継続】 事業者の新製品・新商品の開発経費を県と町が連携し補助します。 ○中小企業制度利子補給金【継続】 小口資金融資等を利用する事業者に対し利子補給を実施します。				
【前年度からの主な増減内容】 中小企業制度利子補給金 消費生活センター相談業務負担金 県提携資金（小口）保証料補助 各種負担金				-389 373 141 110				
歳出詳細				歳入詳細				
節名称		予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称		充当額	
01報酬		89	89	15国庫支出金	地方創生推進交付金		1,500	
02給料		15,169	19,014	21諸収入	土地開発公社職員給料		392	
03職員手当等		7,975	10,971	21諸収入	市町村普通小口制度保証料補助返戻金		20	
04共済費		4,496	6,280	21諸収入	市町村普通小口制度損失補償金回収金		1	
08旅費		39	2					
10需用費		10	10					
12委託料		420	420					
13使用料及び賃借料		3	0					
18負担金、補助及び交付金		17,392	17,734					
21補償、補填及び賠償金		1	1					

会計	一般会計	所属	産業振興室					
第	07 款	第	01 項	第	02 目	事業コード	事業名称	
商工費		商工費		観光費		0113600	観光費（産業振興室）	
		事業費		左の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額	2,540	0	275	0	250		2,015	
本年予算額	3,039	0	250	0	230		2,559	
増減額	499	0	-25	0	-20		544	
増減比率	119.6%	-	90.9%	-	92.0%		127.0%	
事業説明								
<p>【事業概要】 吉岡町の魅力や観光スポットを地域外へ広くアピールするための企画や情報発信を行います。</p>				<p>【令和6年度に実施する主な内容】 ○榛東村合同企画イベント【継続】 北群馬郡全体での観光促進や地域PRのため、榛東村と合同で観光誘客イベントを開催します。 ○大樹町柏林公園まつり（物産交流）【継続】 友好交流都市・大樹町で開催される柏林公園まつりに町職員を派遣し、物産交流に努めます。 ○広告掲載料【継続】 吉岡町のPRのため、各種広告媒体に観光スポット等の情報を掲載します。</p>				
<p>【前年度からの主な増減内容】 榛東村合同企画イベント業務委託料 316 広告掲載料 147 榛東村合同企画イベント揭示物【皆増】 114 大樹町柏林公園祭り参加謝礼【皆減】 -100</p>								
歳出詳細				歳入詳細				
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額			
07報償費	30	130	16県支出金	地域振興調整費補助金	250			
08旅費	258	250	21諸収入	グリーンフラワー事業補助金	230			
10需用費	1,105	1,038						
11役務費	500	254						
12委託料	866	649						
13使用料及び賃借料	45	0						
18負担金、補助及び交付金	235	219						

会計	一般会計	所属	用地管理室					
第	08 款	第	02 項	第	02 目	事業コード		事業名称
土木費		道路橋梁費		道路維持費		0113900		道路維持費 (用地管理室)
		事業費		左の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額	118,139	0	0	20,700	2,260	95,179		
本年予算額	140,400	0	0	36,000	961	103,439		
増減額	22,261	0	0	15,300	-1,299	8,260		
増減比率	118.8%	-	-	173.9%	42.5%	108.7%		
事業説明								
【事業概要】 町道及び道路側溝や水路、その他法定外公共物の維持管理を行います。また、町内主要幹線道路について、吉岡町道路長寿命化計画に基づき補修工事を行います。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○道路台帳更新委託料【継続】 道路改良等で町道に変更があった箇所を対象に、道路台帳図や調書の修正及び台帳の更新を行います。 ○道路清掃委託料【継続】 生活道路等の日常の維持管理に係る除草や側溝の土砂上げ、簡易的な補修等を行います。 ○道路維持補修工事(単独)【継続】 自治会要望等で判明した町道等の危険箇所や不具合箇所の改善及び損傷箇所の補修を行います。 ○吉岡町道路長寿命化計画事業【継続】 吉岡町道路長寿命化計画に基づき、町道大久保・山子田線舗装補修工事、町道北野・上野線ほか1路線側溝改良工事を行います。 ○電源立地地域対策交付金事業【継続】 電源立地地域対策交付金を活用し、町道駒小・半田線舗装補修工事を行います。				
【前年度からの主な増減内容】 道路維持補修工事(単独) 18,383 道路長寿命化補修工事(単独) 17,000 道路排水実施設計及び河川占用許可申請書作成業務委託料【皆減】 -8,900 水路整備に伴う雨水排水計画策定業務委託料【皆減】 -2,700 公用車【皆減】 -1,500								
歳出詳細				歳入詳細				
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額			
02給料	11,491	10,890	16県支出金	電源立地地域対策交付金	4,400			
03職員手当等	7,431	6,271	21諸収入	水道事業会計負担金(道路舗装補修工事)	901			
04共済費	3,824	3,593	21諸収入	道路愛護運動に係る傷害保険助成金	60			
07報償費	583	583	22町債	公共施設等適正管理推進事業債(道路長寿命化事業)	36,000			
10需用費	425	482						
11役務費	109	109						
12委託料	21,164	34,811						
13使用料及び賃借料	766	766						
14工事請負費	88,383	53,000						
15原材料費	4,000	4,000						
17備品購入費	0	1,500						
18負担金、補助及び交付金	2,224	2,134						

会計	一般会計	所属	用地管理室							
第	08	款	第	02	項	第	03	目	事業コード	事業名称
土木費			道路橋梁費		道路新設改良費			0114050	交通安全対策事業 (用地管理室)	
		事業費	左の財源内訳							
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
前年当初額		31,000	13,750	0	10,100	0	7,150			
本年予算額		7,082	0	0	0	0	7,082			
増減額		-23,918	-13,750	0	-10,100	0	-68			
増減比率		22.8%	皆減	-	皆減	-	99.0%			
事業説明										
【事業概要】 通学路等の合同点検等に基づき、判明した危険箇所の改善を図ります。					【令和6年度に実施する主な内容】 ○通学路安全対策工事【継続】 通学路等の危険箇所の改善や、道路区画線及び路面表示の設置・補修を行います。					
【前年度からの主な増減内容】										
通学路安全対策工事（補助）【皆減】					-29,000					
通学路安全対策工事（単独）					5,000					
歳出詳細					歳入詳細					
節名称		予算額		前年当初額		歳入種別		歳入名称		充当額
14工事請負費		7,000		31,000						
16公有財産購入費		82		0						

会計	一般会計	所属	都市建設室				
第	08 款	第	04 項	第	01 目	事業コード	事業名称
	土木費		都市計画費		都市計画総務費	0114600	都市計画総務費(都市建設室)
			左の財源内訳				
	事業費		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額	59,888	0	0	0	0	500	59,388
本年予算額	36,986	0	0	0	0	2,278	34,708
増減額	-22,902	0	0	0	0	1,778	-24,680
増減比率	61.8%	-	-	-	-	455.6%	58.4%
事業説明							
【事業概要】 社会情勢の変化に対応した新たな道路ネットワークを構築するため、都市計画道路の見直し業務を実施します。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○都市計画情報システムデータ更新業務【新規】 都市計画道路の廃止等、都市計画情報修正に伴うデータ修正及び都市計画図印刷等業務を実施します。			
【前年度からの主な増減内容】 交通量調査・渋滞長調査業務委託【皆減】 -17,981 都市計画図修正業務【皆減】 -15,859 都市計画情報システムデータ更新業務【皆増】 2,101 駒寄スマートIC関連業務委託【皆減】 -1,500 公開型GISコンテンツ追加業務【皆増】 550							
歳出詳細				歳入詳細			
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額		
01報酬	71	71	14使用料及び手数料	住宅使用料(本宿団地)	2,278		
02給料	16,494	11,730					
03職員手当等	9,238	6,920					
04共済費	5,188	3,712					
08旅費	40	40					
10需用費	55	59					
12委託料	3,245	35,439					
18負担金、補助及び交付金	2,655	1,917					

会計	一般会計	所属	都市建設室		事業コード	事業名称
第	08 款	第	04 項	第	02 目	
土木費		都市計画費		都市施設費		0114955 都市計画道路漆原総社線新設事業 (都市建設室)
	事業費	左の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額	21,023	10,000	0	9,000	0	2,023
本年予算額	110,018	55,000	0	49,500	0	5,518
増減額	88,995	45,000	0	40,500	0	3,495
増減比率	523.3%	550.0%	-	550.0%	-	272.8%
事業説明						
【事業概要】 駒寄スマートIC大型車対応、大型商業施設の誘致に伴う交通量増加に対応するため、都市計画道路漆原総社線について整備を実施します。			【令和6年度に実施する主な内容】 ○都市計画道路漆原総社線新設事業【継続】 都市計画道路漆原総社線（第1工区）に係る用地買収及び補償を行います。			
【前年度からの主な増減内容】 (都) 漆原総社線（第1工区）用地買収費（補助） 70,000 (都) 漆原総社線（第1工区）補償費（補助）【皆増】 30,000 (都) 漆原総社線（第1工区）用地調査業務委託（補助）【皆減】 -8,300 不動産鑑定業務委託料【皆減】 -1,700 (都) 漆原総社線（第1工区）用地調査業務委託（単独）【皆減】 -1,000						
歳出詳細			歳入詳細			
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額	
10需用費	18	23	15国庫支出金	社会資本整備総合交付金（道路改良事業）	55,000	
12委託料	0	11,000	22町債	公共事業等債（都市計画道路漆原総社線新設事業）	49,500	
16公有財産購入費	80,000	10,000				
21補償、補填及び賠償金	30,000	0				

会計	一般会計	所属	都市建設室					
第	08 款	第	05 項	第	01 目	事業コード	事業名称	
	土木費		住宅費		住宅管理費	0115100	住宅管理費（都市建設室）	
			事業費	左の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額		27,120	0	0	0	15,700	1,123	10,297
本年予算額		24,019	0	0	0	17,400	6,619	0
増減額		-3,101	0	0	0	1,700	5,496	-10,297
増減比率		88.6%	-	-	-	110.8%	589.4%	皆減
事業説明								
【事業概要】 公営住宅法の目的にかなう健康で文化的な生活ができる町営住宅の整備及び維持管理を行い、住宅に困窮する低額所得者に供給することにより、生活の安定と福祉の増進に寄与します。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○吉岡町町営住宅等長寿命化計画改定業務委託（令和5年度繰越）【継続】 町営住宅本宿団地において、アスベスト除去工事と風呂釜・浴槽等交換工事についてロードマップを策定し、吉岡町町営住宅等長寿命化計画の改定を令和5年度から引き続き実施します。 ○町営住宅北下団地北棟解体工事【新規】 町営住宅北下団地北棟について、耐震基準を満たさないためこれを廃止し、除却を行います。 ○町営住宅管理委託業務【新規】 町営住宅本宿団地の管理業務を群馬県住宅供給公社に委託します。				
【前年度からの主な増減内容】 長寿命化計画策定業務委託料【皆減】 -5,400 町営住宅管理委託業務【皆増】 2,000 解体工事（単独） 1,801 アスベスト等各種業務委託 -1,000 解体工事設計業務委託【皆減】 -780								
歳出詳細				歳入詳細				
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額			
10需用費	1,065	1,041	14使用料及び手数料	住宅使用料（北下団地）	184			
11役務費	100	96	14使用料及び手数料	住宅使用料（本宿団地）	6,250			
12委託料	3,540	8,670	14使用料及び手数料	住宅使用料（滞納繰越分）	185			
14工事請負費	19,101	17,300	22町債	公共施設等適正管理推進事業債（北下町営住宅北棟解体事業）	17,400			
18負担金、補助及び交付金	13	13						
21補償、補填及び賠償金	200	0						

会計	一般会計	所属	協働安全室					
第	09 款	第	01 項	第	01 目	事業コード	事業名称	
消防費		消防費		非常勤消防費		0115200	非常勤消防費（協働安全室）	
		事業費		左の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額		20,801	0	0	0	0	30	20,771
本年予算額		20,003	0	0	0	0	30	19,973
増減額		-798	0	0	0	0	0	-798
増減比率		96.2%	-	-	-	-	100.0%	96.2%
事業説明								
【事業概要】 町民の生命・財産を守るために日夜活動する消防団員に対して報酬を支払うほか、火災・災害出動、水利査察、機関員教養、秋季点検、歳末警戒、ポンプ操法競技会などの各種点検・訓練に関して、報酬及び補助金等を支払い、活動を支援します。また、全分団員が消防自動車を運転できるよう、準中型免許及び中型免許の取得費を補助し、消防機能の充実を図ります。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○消防団活動の推進【継続】 消防団員に対し階級に応じて年額報酬を支払います。また、火災・災害出動や訓練等の出動内容に応じて報酬を支払います。 ○消防団員自動車運転免許取得費補助金【継続】 所属する分団の車両が運転できない消防団員に対して該当する免許の取得費を補助します。				
【前年度からの主な増減内容】 出動報酬【皆増】 4,686 消防団各事業委託料【皆減】 -4,480 消防団員自動車運転免許取得費補助金 -460 各種車両修理代 -300 消防車重量税 -151								
歳出詳細				歳入詳細				
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額			
01報酬	12,398	7,712	21諸収入	消防団員等福祉共済制度事務費	6			
07報償費	141	138	21諸収入	消防団員等福祉共済制度返戻金	24			
08旅費	17	18						
10需用費	1,354	1,798						
11役務費	435	452						
12委託料	0	4,480						
17備品購入費	550	548						
18負担金、補助及び交付金	4,969	5,365						
26公課費	139	290						

会計	一般会計	所属	協働安全室		事業コード	事業名称
第	09 款	第	01 項	第	04 目	
消防費		消防費		災害対策費		0115500 災害対策費（協働安全室）
		事業費		左の財源内訳		
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額	6,218	0	0	0	0	6,218
本年予算額	9,324	0	0	0	0	9,324
増減額	3,106	0	0	0	0	3,106
増減比率	150.0%	-	-	-	-	150.0%
事業説明						
【事業概要】 防災・減災のための訓練実施や備蓄品の購入事業、災害対応時に必要となる各種計画等の策定を行います。			【令和6年度に実施する主な内容】 ○備蓄用食料購入事業【継続】 災害発生に備え、毎年主にアルファ化米や飲料水を購入しています。 ○受援計画策定支援業務委託【新規】 他団体からの応援受け入れ体制等を整える計画を策定します。 ○総合防災訓練の実施【新規】 隔年で実施している町全体の防災訓練を実施します。			
【前年度からの主な増減内容】 受援計画策定支援業務委託【皆増】 3,715 携帯メール配信システム使用料 -1,085 総合防災訓練に伴う音響業務委託【皆増】 220 ドローン講習会負担金【皆増】 220						
歳出詳細			歳入詳細			
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額	
01報酬	44	44				
07報償費	30	0				
10需用費	2,364	2,364				
11役務費	37	35				
12委託料	3,935	0				
13使用料及び賃借料	1,916	3,001				
18負担金、補助及び交付金	998	774				

会計	一般会計	所属	教育総務室					
第	10 款	第	01 項	第	01 目	事業コード	事業名称	
教育費		教育総務費		教育委員会費		0115700	教育委員会費（教育総務室）	
		事業費		左の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額		990		0	0	0	0	990
本年予算額		1,082		0	0	0	0	1,082
増減額		92		0	0	0	0	92
増減比率		109.3%		-	-	-	-	109.3%
事業説明								
【事業概要】 教育委員会は、教育行政の中立・安定性を確保するため、地方公共団体の長から独立して設置されています。5人の委員（教育長+教育委員4人）で構成され、合議により教育行政における重要事項などを審議して決定します。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○教育委員会及び委員協議会の開催【継続】 教育行政に関する重要事項を審議・決定するため、毎月1回、委員5人と事務局所属長にて定例会を開催します。また、定例会終了後、各委員が順に座長となってテーマを提示する委員協議会（不定期）をもち、委員としての資質向上を図るとともに見識を広げています。 ○教育委員県外視察研修【継続】 先進の地方公共団体等を視察し、町の課題解決や事業展開に繋げられるよう資質の向上を図るとともに見識を広げます。 ○大樹町子ども交流事業の視察【継続】 教育委員が大樹町を視察することで、子ども交流事業の推進の意義への理解を深めています。				
【前年度からの主な増減内容】								
歳出詳細				歳入詳細				
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額			
01報酬	656	656						
07報償費	10	10						
08旅費	316	252						
10需用費	34	14						
13使用料及び賃借料	40	0						
18負担金、補助及び交付金	26	58						

会計	一般会計	所属	教育総務室					
第	10	第	01	第	02	事業コード	事業名称	
教育費		教育総務費		事務局費		0115800	事務局費（教育総務室）	
		事業費		左の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額		107,725		2,300	0	0	256	105,169
本年予算額		111,226		0	40	0	260	110,926
増減額		3,501		-2,300	40	0	4	5,757
増減比率		103.2%		皆減	皆増	-	101.6%	105.5%
事業説明								
【事業概要】 将来のまちづくりを担う子どもたち一人ひとりが輝き、健やかに成長できるよう、学校・家庭・地域社会の連携・協力のもと、多様な学習活動を進めるとともに、導入したICT機器の活用により、基礎的・基本的な知識や技能を習得し、自ら課題を解決する力を育む学校教育の充実を図ります。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○学校給食事業特別会計繰出金【継続】 第3子以降給食費の無料化の範囲を拡大するとともに、食材費の高騰に対応するための助成を一般会計より繰出金として実施します。 ○学習者用情報端末等リース【継続】 新型コロナウイルス感染症の蔓延など不測の事態における臨時休業等に対応するため、オンライン学習が可能となる学習支援アプリを継続して導入します。併せてこれらのアプリケーションを活用し、ICTの効果的な活用を目指す取り組みを各校ごとに引き続き推進します。 ○ICT支援員派遣委託【継続】 急速な学校のICT化を円滑に進められるよう、ICT機器の運用や授業での活用支援及びトラブルの解決等に当たるICT支援員を配置します。 ○校内見守り指導員業務委託【継続】 明治小学校及び駒寄小学校の校門での登下校の安全指導、門の開閉、校内巡視、環境整備（ゴミ拾い・除草など）、職員室報告を行います。児童の安全を守るとともに教職員の業務負担の軽減に寄与しています。				
【前年度からの主な増減内容】 学校給食事業特別会計繰出金（第3子以降給食費無料化分） 3,103 通学バス停留所防犯カメラ設置工事【皆増】 528 モバイルルーター通信料 -520 コピー機リース料 516 校内見守り指導員業務委託料 233								
歳出詳細				歳入詳細				
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額			
01報酬	2,583	88	14使用料及び手数料	通学バス使用料	238			
02給料	27,142	26,156	16県支出金	群馬県産きのこ消費拡大推進事業費補助金	40			
03職員手当等	16,128	14,044	17財産収入	教育文化振興基金利子	1			
04共済費	8,297	8,005	21諸収入	児童生徒用情報端末等弁償金	21			
07報償費	27	67						
08旅費	231	136						
10需用費	1,833	1,670						
11役務費	653	1,173						
12委託料	8,777	15,375						
13使用料及び賃借料	16,988	16,346						
14工事請負費	528	0						
18負担金、補助及び交付金	5,159	4,928						
24積立金	1	1						
26公課費	76	76						
27繰出金	22,803	19,660						

会計	一般会計	所属	学校教育室							
第	10	款	第	01	項	第	02	目	事業コード	事業名称
教育費			教育総務費		事務局費		0115810		事務局費(学校教育室)	
			事業費		左の財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
前年当初額			65,550	0	0	0	0	0	65,550	
本年予算額			84,501	0	0	0	0	0	84,501	
増減額			18,951	0	0	0	0	0	18,951	
増減比率			128.9%	-	-	-	-	-	128.9%	
事業説明										
【事業概要】 各種団体、研究会への負担金、ALT関連の経費、学校保健安全法に基づく就学予定児童健康診断に係る経費等を支払います。また、教育支援センターの開設による不登校児や特別支援学級の支援を行うことで幅広い教育機会の充実を図ります。					【令和6年度に実施する主な内容】 ○教育支援センターひばりの家開設事業【新規】 様々な事情で学校に馴染めなかったり生活のリズムが乱れたりして、学校の相談室や教育支援センター(ふれあい教室)にも気持ちが向かず、家庭にこもりがちになっている児童生徒がいる実態があります。学校に通えることを第一目標としませんが、それらの児童生徒が家庭の外に一步を踏み出し、同じ悩みを抱える者同士の交流の場としたり、自分の話に傾聴してくれる大人や興味のあることを共有してくれる人など、様々な人や様々な経験と出会う場として、一人ひとりの気持ちに寄り添った過ごし方ができる新たな居場所を創設するものです。国の不登校対策である「COCOLOプラン」の『誰ひとり取り残されない学びの保障』に沿った施策につながる事業です。					
【前年度からの主な増減内容】 教育支援センター新規開設工事【皆増】 1,044 教育支援センター備品購入費【皆増】 836 ALT派遣業務委託料 -487 教育支援センター建物等借上料【皆増】 414 いじめ問題対策専門委員会委員【皆増】 340										
歳出詳細					歳入詳細					
節名称		予算額		前年当初額		歳入種別		歳入名称		充当額
01報酬		18,900		12,394						
02給料		16,365		16,111						
03職員手当等		12,638		10,173						
04共済費		8,657		6,655						
07報償費		2,059		1,679						
08旅費		1,269		839						
10需用費		787		435						
11役務費		411		319						
12委託料		17,121		13,071						
13使用料及び賃借料		702		284						
14工事請負費		1,044		0						
17備品購入費		836		0						
18負担金、補助及び交付金		3,272		3,210						
19扶助費		440		380						

会計	一般会計	所属	駒寄小学校								
第	10	款	第	02	項	第	01	目	事業コード	事業名称	
	教育費		小学校費	学校管理費		0116000				駒寄小学校費（学校管理費）	
	事業費	左の財源内訳									
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
前年当初額	71,669	0	0	0	1,100	70,569					
本年予算額	79,609	0	0	0	1,100	78,509					
増減額	7,940	0	0	0	0	7,940					
増減比率	111.1%	-	-	-	100.0%	111.3%					
事業説明											
【事業概要】 学校の継続的な運営に必要となる維持管理及び教養備品購入等を行うことで、児童・生徒及び教職員が円滑に活動できる学校生活環境を整備します。					【令和6年度に実施する主な内容】 ○学校検診（児童生徒）業務委託【継続】 群馬県教育委員会が定める「児童生徒健康管理対策実施要綱」に基づき、児童生徒健康診断業務を実施します。 ○吉岡町立小中学校教職員用パソコンリース事業（長期継続契約）【継続】 教職員の働き方改革を目的とした環境整備として、教職員が利用しているパソコンのリプレースを実施します。 ○災害共済給付契約（日本スポーツ振興センター）【継続】 学校の管理下において児童生徒が災害に遭った場合、その治療費や見舞金の給付を保護者に対して実施します。						
【前年度からの主な増減内容】 駒小教職員用パソコンリース料 1,359 駒小消耗品費（コロナ関連）【皆減】 -1,052 駒小修繕料 -325 駒小電気料 317 駒小通信回線電話料 169											
歳出詳細					歳入詳細						
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額						
01報酬	21,717	21,204	21諸収入	日本スポーツ振興センター保険給付金	1,100						
02給料	4,084	4,062									
03職員手当等	10,837	5,885									
04共済費	5,874	4,181									
07報償費	332	324									
08旅費	258	334									
10需用費	16,319	17,265									
11役務費	1,754	1,469									
12委託料	7,405	7,212									
13使用料及び賃借料	7,262	6,007									
15原材料費	198	198									
17備品購入費	880	855									
18負担金、補助及び交付金	2,689	2,673									

会計	一般会計	所属	駒寄小学校					
第	10 款	第	02 項	第	02 目	事業コード		事業名称
教育費		小学校費		教育振興費		0116200		駒寄小学校費（教育振興費）
		事業費		左の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額		29,838		486	0	0	0	29,352
本年予算額		31,682		560	0	0	0	31,122
増減額		1,844		74	0	0	0	1,770
増減比率		106.2%		115.2%	-	-	-	106.0%
事業説明								
【事業概要】 デジタル教科書や学習支援ソフト等を活用したICT教育により、基礎的・基本的な知識や技能を習得し、自ら課題を解決する力を育む学校教育の充実を図ります。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○要保護・準要保護児童就学援助事業【継続】 要保護・準要保護児童の保護者の経済的負担を軽減します。 ○特別支援教育就学奨励費【継続】 要特別支援学級に在籍する児童の保護者の経済的負担を軽減します。 ○HiBALIプラン【継続】 GIGAスクール構想に伴う、一人一台端末の整備活用事業を推進します。 ○芸術鑑賞補助金【継続】 群馬交響楽団芸術鑑賞（3年に1度）や演劇鑑賞の際に補助金を交付し、保護者負担の軽減を図ります。				
【前年度からの主な増減内容】 駒小教科書改訂に伴う指導書等【皆増】 4,598 駒小教材消耗品 -1,138 駒小学習支援ソフト使用料 -831 デジタル教科書使用料 -719 駒小自動車借上料 -416								
歳出詳細				歳入詳細				
節名称		予算額		前年当初額	歳入種別		歳入名称	充当額
07報償費		276		256	15国庫支出金		特別支援学級就学奨励費補助金	560
10需用費		7,377		3,942				
11役務費		30		30				
13使用料及び賃借料		7,246		9,200				
17備品購入費		2,242		2,202				
18負担金、補助及び交付金		229		334				
19扶助費		5,629		5,419				
27繰出金		8,653		8,455				

会計	一般会計		所属		教育総務室															
第	10 款		第	02 項		第	03 目		事業コード	事業名称										
	教育費		小学校費		学校建設費			0116400		駒寄小学校費（学校建設費）										
			事業費		左の財源内訳															
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源											
前年当初額			15,851	0	0	0	9,800	0	6,051											
本年予算額			37,106	0	0	0	24,100	0	13,006											
増減額			21,255	0	0	0	14,300	0	6,955											
増減比率			234.1%	-	-	-	245.9%	-	214.9%											
事業説明																				
<p>【事業概要】 個別施設計画や増加傾向にある児童・生徒数の動向等を踏まえ、より快適な学校生活環境の実現のため、教育施設の整備や維持補修を行います。</p>					<p>【令和6年度に実施する主な内容】 ○建物調査業務委託【継続】 建築物の敷地、構造及び建築設備を常時適法な状態に維持するように努める必要があるため、建物を業者により点検するものです。3年に1度実施しています。 ○職員駐車場砂埃対策工事【新規】 職員が使用している駐車場の砂埃対策として、アスファルト舗装の下地剤として利用される乳剤を散布し、砂埃の飛散防止を目指すものです。 ○プール濾過装置濾材交換工事【新規】 濾過装置内の濾材が古くなっていることから、その交換を行うものです。</p>															
<p>【前年度からの主な増減内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>駒小校庭拡張に伴う開発申請業務委託【皆増】</td> <td>32,219</td> </tr> <tr> <td>駒小パソコン教室改修工事【皆減】</td> <td>-12,474</td> </tr> <tr> <td>駒小維持補修工事</td> <td>1,791</td> </tr> <tr> <td>駒小パソコン教室改修工事監理業務委託【皆減】</td> <td>-693</td> </tr> <tr> <td>駒小定期建物調査業務委託【皆増】</td> <td>363</td> </tr> </table>					駒小校庭拡張に伴う開発申請業務委託【皆増】	32,219	駒小パソコン教室改修工事【皆減】	-12,474	駒小維持補修工事	1,791	駒小パソコン教室改修工事監理業務委託【皆減】	-693	駒小定期建物調査業務委託【皆増】	363						
駒小校庭拡張に伴う開発申請業務委託【皆増】	32,219																			
駒小パソコン教室改修工事【皆減】	-12,474																			
駒小維持補修工事	1,791																			
駒小パソコン教室改修工事監理業務委託【皆減】	-693																			
駒小定期建物調査業務委託【皆増】	363																			
歳出詳細					歳入詳細															
節名称		予算額		前年当初額		歳入種別		歳入名称		充当額										
12委託料		32,631		693		22町債		学校教育施設等整備事業債（駒小校庭拡張事業）		24,100										
14工事請負費		4,475		15,158																

会計	一般会計	所属	吉岡中学校					
第	10 款	第	03 項	第	02 目	事業コード	事業名称	
教育費		中学校費		教育振興費		0116600	中学校費（教育振興費）	
		事業費		左の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額		38,959	686	964	0	0	37,309	
本年予算額		39,485	953	0	0	0	38,532	
増減額		526	267	-964	0	0	1,223	
増減比率		101.4%	138.9%	皆減	-	-	103.3%	
事業説明								
【事業概要】 デジタル教科書や学習支援ソフト等を活用したICT教育により、基礎的・基本的な知識や技能を習得し、自ら課題を解決する力を育む学校教育の充実を図ります。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○個別学習支援事業【継続】 生徒に貸与している学習用情報端末において使用する学習支援ソフトの利用料を負担することで、生徒の学習活動の充実を図ります。 ○補助金交付事業【継続】 群馬交響楽団芸術鑑賞（3年に1度）や自転車通学等ヘルメット購入、県大会より上位の大会出場の際に補助金を交付し、保護者負担の軽減を図ります。 ○就学援助費支給事業【継続】 経済的な理由で就学費用の負担に心配な家庭について、学校生活に必要な費用の一部を援助します。 ○学校給食事業特別会計繰出事業【継続】 生徒一人当たり年10,450円を学校給食特別会計へ繰出し給食費（食材費）の補助を行います。				
【前年度からの主な増減内容】 要・準要保護生徒就学援助費 個別学習支援ソフト利用料 芸術鑑賞補助金【皆増】 自動車借上料 教材用備品				1,808 -1,414 584 -381 -367				
歳出詳細				歳入詳細				
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額			
07報償費	743	602	15国庫支出金	特別支援学級就学奨励費補助金	735			
10需用費	3,763	3,882	15国庫支出金	理科教育設備整備費等補助金(吉中理科備品整備事業)	218			
11役務費	63	373						
13使用料及び賃借料	6,575	8,353						
17備品購入費	2,877	3,211						
18負担金、補助及び交付金	5,864	5,280						
19扶助費	11,971	9,859						
27繰出金	7,629	7,399						

会計	一般会計	所属	生涯学習室				
第	10 款	第	04 項	第	01 目	事業コード	事業名称
教育費		社会教育費		社会教育総務費		0116800	社会教育総務費（生涯学習室）
		事業費		左の財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
前年当初額	37,785	0	611	0	0	37,174	
本年予算額	45,370	0	567	0	0	44,803	
増減額	7,585	0	-44	0	0	7,629	
増減比率	120.1%	-	92.8%	-	-	120.5%	
事業説明							
【事業概要】 地域の課題解決や地域の活性化、住民の絆づくりにつなげるとともに、個人のニーズや社会の要請にこたえ地域住民一人ひとりが持つ資質や能力を高めることができる社会教育活動の推進に取り組みます。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○社会教育委員活動【継続】 親子ウォークラリーや古代生活体験ツアーを開催します。 ○青少年育成推進員活動【継続】 JR群馬総社駅・八木原駅の各駅頭で青少年健全育成駅頭キャンペーンを行います。 ○二十歳のつどいの開催【継続】 二十歳の門出を祝して、吉岡町二十歳のつどいを開催します。 ○地域学校協働センター活動【継続】 社会教育法の規定に基づく地域と学校が連携し、協働して行う地域学校協働活動を推進します。 ○人権教育推進活動【継続】 人権教育の推進や人権発表会人権作文集「明るい吉岡町」を発行します。 ○各種社会教育団体への補助金交付【継続】 各種社会教育団体の活動に対し、補助金を交付します。			
【前年度からの主な増減内容】 地域学校協働センター委員等謝礼金祭委託料 印刷製本費（事業用）				186	150	143	
歳出詳細				歳入詳細			
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額		
01報酬	9,389	6,902	16県支出金	群馬県地域自殺対策強化事業費補助金	65		
02給料	12,804	12,065	16県支出金	青少年育成推進員活動補助金	31		
03職員手当等	9,350	7,064	16県支出金	集会所等における人権推進事業費補助金	111		
04共済費	5,624	4,569	16県支出金	学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金	360		
07報償費	1,889	1,756	21諸収入	地域学校協働センター保険料精算返還金	7		
08旅費	310	255					
10需用費	1,915	1,775					
11役務費	202	148					
12委託料	660	510					
13使用料及び賃借料	141	133					
18負担金、補助及び交付金	3,086	2,608					

会計	一般会計	所属	生涯学習室					
第	10 款	第	04 項	第	04 目	事業コード	事業名称	
教育費		社会教育費		文化センター費		0117100	文化センター施設管理費 (生涯学習室)	
		事業費		左の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額		86,819	0	0	0	8,500	3,495	74,824
本年予算額		75,710	0	0	0	0	3,436	72,274
増減額		-11,109	0	0	0	-8,500	-59	-2,550
増減比率		87.2%	-	-	-	皆減	98.3%	96.6%
事業説明								
【事業概要】 文化センターの施設維持及び修繕工事を実施します。また、機能向上に向けた改修工事を行い、来館者の快適性を高めます。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○文化センターブラインド交換修繕工事【新規】 文化センターにおけるブラインド（図書館・各事務所等）の交換修繕工事を行い、施設の機能向上を図ります。 ○図書館側1階オストメイトトイレ内ユニバーサルシート設置改修工事【新規】 当該トイレ内にユニバーサルシートを設置し、来館者の快適性向上を図ります。 ○図書館側1階女子トイレ洋式転換工事【新規】 当該女子トイレの洋式化工事を行い、来館者の快適性及び利便性の向上を図ります。				
【前年度からの主な増減内容】 文化センター内照明LED化工事【皆減】 -9,487 展示ギャラリー空調リモートユニット交換修繕工事【皆減】 -1,430 オストメイトトイレ内ユニバーサルシート設置改修工事【皆増】 1,298 建物清掃業務委託料 -1,273 女子トイレ洋式転換工事【皆増】 1,265								
歳出詳細				歳入詳細				
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額			
01報酬	5,870	5,650	14使用料及び手数料	文化センター使用料	3,000			
02給料	5,409	7,299	17財産収入	文化センター自動販売機設置料	48			
03職員手当等	5,798	5,500	21諸収入	文化センターコピー代	84			
04共済費	2,666	3,397	21諸収入	文化センター自動販売機ジュース売上代	109			
08旅費	24	24	21諸収入	文化センター自動販売機電気料	195			
10需用費	21,326	21,064						
11役務費	442	420						
12委託料	24,737	26,419						
13使用料及び賃借料	4,762	4,658						
14工事請負費	3,773	11,217						
18負担金、補助及び交付金	903	1,171						

会計	一般会計	所属	生涯学習室					
第	10 款	第	04 項	第	05 目	事業コード	事業名称	
教育費		社会教育費		文化財保護・調査費		0117300	文化財保護・調査費（生涯学習室）	
		事業費		左の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額		16,560	0	0	0	0	20	16,540
本年予算額		20,932	0	0	0	0	20	20,912
増減額		4,372	0	0	0	0	0	4,372
増減比率		126.4%	-	-	-	-	100.0%	126.4%
事業説明								
【事業概要】 町内文化財の保護活用と情報発信を行うことで、文化財を核とした町の魅力度向上を図ります。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○指定文化財活動【継続】 三津屋古墳と南下古墳群を国指定史跡にするための活動を行います。 ○文化財保護活用事業費補助金【継続】 群馬県文化財保護条例及び吉岡町文化財保護条例に規定する文化財のうち町内に存するものの保護活用に要する経費に対し補助金を交付します。				
【前年度からの主な増減内容】 文化財保護活用事業費補助金 900 普通旅費 164 消耗品費 -137								
歳出詳細				歳入詳細				
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額			
01報酬	7,812	6,556	21諸収入	文化財講座負担金	20			
03職員手当等	2,727	1,203						
04共済費	1,432	724						
07報償費	769	769						
08旅費	272	108						
10需用費	1,645	1,771						
11役務費	190	190						
12委託料	1,579	1,546						
13使用料及び賃借料	1,733	1,744						
14工事請負費	1,500	1,593						
15原材料費	55	48						
17備品購入費	78	68						
18負担金、補助及び交付金	1,140	240						

会計	一般会計	所属	生涯学習室					
第	10 款	第	05 項	第	01 目	事業コード	事業名称	
教育費		保健体育費		保健体育総務費		0117500	保健体育総務費（生涯学習室）	
		事業費		左の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額		21,894	0	0	0	0	1,864	20,030
本年予算額		21,532	0	0	2,961	0	1,735	16,836
増減額		-362	0	0	2,961	0	-129	-3,194
増減比率		98.3%	-	-	皆増	-	93.1%	84.1%
事業説明								
【事業概要】 社会体育施設の維持管理業務及び修繕業務を実施します。また、スポーツ関連の各種団体への補助金交付及び吉岡中学校における部活動地域移行関連の業務を行います。さらに、八幡山グラウンド拡張事業関連の業務を行い、社会体育施設の機能向上について適宜進めます。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○部活動地域移行に係る交付金【継続】 吉岡中学校における休日部活動の地域移行において、各部活動の部員及び指導者の経済的負担を軽減するため、各種交付金を交付します。また、指導者のスポーツ安全保険加入料交付金を追加交付し、指導者の確保につなげます。				
【前年度からの主な増減内容】 部活動地域移行に係る謝礼 2,260 社会体育館修繕工事【皆減】 -1,287 電気料 -691 部活動地域移行に係る交付金 387 渋川広域負担金（体育運営） -383								
歳出詳細				歳入詳細				
節名称		予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額		
01報酬		490	490	14使用料及び手数料	町民グラウンド	216		
07報償費		2,894	694	14使用料及び手数料	八幡山公園多目的広場	60		
08旅費		138	138	14使用料及び手数料	河川敷グラウンド	12		
10需用費		6,303	7,221	14使用料及び手数料	町民テニスコート	168		
11役務費		1,740	1,740	14使用料及び手数料	八幡山公園テニスコート	126		
12委託料		2,719	2,891	14使用料及び手数料	社会体育館	228		
13使用料及び賃借料		2,289	2,293	14使用料及び手数料	明治児童屋内体育館	174		
14工事請負費		1,000	2,287	14使用料及び手数料	駒寄小学校体育館	132		
15原材料費		73	68	14使用料及び手数料	吉岡中学校体育館	360		
18負担金、補助及び交付金		3,886	4,072	14使用料及び手数料	弓道場	66		
				16県支出金	群馬県地域スポーツクラブ活動体制整備事業補助金	2,961		
				17財産収入	社会体育施設等自動販売機設置料	24		
				21諸収入	社会体育館電話使用料	18		
				21諸収入	社会体育施設等自動販売機ジュース売上代	54		
				21諸収入	社会体育施設等自動販売機電気料	97		
				21諸収入	スポーツレクリエーション保険料清算返還金	1		

会計	一般会計	所属	給食センター					
第	10 款	第	06 項	第	01 目	事業コード	事業名称	
教育費		給食センター費		給食センター費		0117600	給食センター費（給食センター）	
		事業費		左の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額		95,640	0	0	0	0	1	95,639
本年予算額		120,711	0	0	0	0	1	120,710
増減額		25,071	0	0	0	0	0	25,071
増減比率		126.2%	-	-	-	-	100.0%	126.2%
事業説明								
【事業概要】 給食提供にあたり、食材費以外に生じる施設維持管理費、光熱水費を支出します。また、確かな調理従事体制を確保するため、調理・配送業務等の委託事業を実施します。				【令和6年度に実施する主な内容】 ○調理業務等委託事業【継続】 学校給食の質の保持と安全性の確保を図るため、確かな調理従事体制を整えるべく、新規業務委託期間（令和6年4月から令和10年7月まで）を開始します。 ○給食センター維持管理業務【継続】 消耗品の購入や給食センターの修繕工事を実施します。 ○学校給食調理施設基本計画支援業務委託【継続】 基本計画に伴う支援業務委託をします。				
【前年度からの主な増減内容】 調理業務等委託料 19,880 学校給食調理施設基本計画支援業務委託 1,837 燃料費（ボイラー用） -883 電気料 300 生ゴミ用板金類【皆増】 200								
歳出詳細				歳入詳細				
節名称		予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称		充当額	
01報酬		1,389	344	21諸収入	生産物賠償保険給付金		1	
02給料		4,541	4,104					
03職員手当等		3,127	1,629					
04共済費		1,764	1,186					
08旅費		45	21					
10需用費		19,718	20,384					
11役務費		1,144	983					
12委託料		80,480	58,826					
13使用料及び賃借料		6,245	6,163					
14工事請負費		330	330					
17備品購入費		1,195	995					
18負担金、補助及び交付金		697	639					
21補償、補填及び賠償金		1	1					
26公課費		35	35					

2. 特別会計歳入予算概要

学校給食事業特別会計

款別歳入科目	6年度 (千円)	5年度 (千円)	増減額 (千円)	伸び率 (%)	主な増減内容
1 款 給食費納入金	94,660	96,201	△1,541	△1.6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教職員給食費…+101千円の増 ・ 給食センター職員等給食費…△111千円の減 ・ 児童生徒給食費…△1,631千円の減
2 款 繰入金	45,927	42,397	3,530	8.3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第3子以降給食費無料化分繰入金…+3,104千円の増 ・ 群馬県産きのご消費拡大推進事業繰入金…+40千円の増
3 款 繰越金	30	200	△170	△85.0	
4 款 諸収入	39	79	△40	△50.6	
合 計	140,656	138,877	1,779	1.3	

国民健康保険事業特別会計

款別歳入科目	6年度 (千円)	5年度 (千円)	増減額 (千円)	伸び率 (%)	主な増減内容
1 款 国民健康保険税	395,880	397,981	△2,101	△0.5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現年課税分全体…+770千円の増 ・ 滞納繰越分全体…△2,871千円の減
2 款 一部負担金	1	2	△1	△50.0	
3 款 使用料及び手数料	1	1	0	0.0	
4 款 国庫支出金	1	101	△100	△99.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康保険組合等出産育児一時金臨時補助金…△100千円の皆減
5 款 県支出金	1,390,606	1,380,102	10,504	0.8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保険給付費等交付金（普通交付金）…+10,858千円の増 ・ 保険給付費等交付金（特別交付金）…△354千円の減
6 款 財産収入	1	1	0	0.0	
7 款 繰入金	156,813	156,319	494	0.3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保険基盤安定繰入金（保険税軽減分）…△5,200千円の減 ・ 保険基盤安定繰入金（保険者支援分）…△2,392千円の減
8 款 繰越金	1	2	△1	△50.0	
9 款 諸収入	5,065	5,069	△4	△0.1	
合 計	1,948,369	1,939,578	8,791	0.5	

介護保険事業特別会計

款別歳入科目	6年度 (千円)	5年度 (千円)	増減額 (千円)	伸び率 (%)	主な増減内容
1 款 保険料	384,900	378,250	6,650	1.8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現年度分特別徴収保険料…+4,000千円の増 ・ 現年度分普通徴収保険料…+2,650千円の増
2 款 国庫支出金	292,129	293,067	△938	△0.3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護給付費負担金…+840千円の増 ・ 調整交付金…△2,375千円の減 ・ 地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業以外の地域支援事業）…+2,821千円の増 ・ 保険者機能強化推進交付金…△1,107千円の減 ・ 保険者努力支援交付金…△918千円の減
3 款 支払基金交付金	393,743	386,536	7,207	1.9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護給付費交付金…+7,438千円の増
4 款 県支出金	221,149	211,732	9,417	4.4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護給付費負担金…+8,113千円の増 ・ 地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業以外の地域支援事業）…+1,410
5 款 財産収入	1	1	0	0.0	
6 款 繰入金	232,577	229,656	2,921	1.3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護給付費繰入金…+3,444千円の増 ・ 地域支援事業繰入金（介護予防・日常生活支援総合事業以外の地域支援事業）…+1,410千円 ・ その他一般会計繰入金…△1,991千円の減
7 款 繰越金	1	1	0	0.0	
8 款 諸収入	4	4	0	0.0	
合 計	1,524,504	1,499,247	25,257	1.7	

後期高齢者医療事業特別会計

款別歳入科目	6年度 (千円)	5年度 (千円)	増減額 (千円)	伸び率 (%)	主な増減内容及び特徴
1 款 後期高齢者医療保険料	205,069	177,471	27,598	15.6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特別徴収保険料…+17,939千円の増 ・ 普通徴収保険料…+9,659千円の増
2 款 繰入金	64,249	58,250	5,999	10.3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務費繰入金…△236千円の減 ・ 保険基盤安定繰入金…+6,235千円の増
3 款 繰越金	399	395	4	1.0	
4 款 諸収入	10,670	8,518	2,152	25.3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受託事業収入…+1,952千円の増
合 計	280,387	244,634	35,753	14.6	

3. 特別会計歳出予算概要

○表示項目について

① 会計	特別会計の名称
② 所属	特別会計を所管する所属名
③ 款番号・名称	歳出予算における款番号と款名称
④ 前年当初額（事業費・左の財源内訳）	当該款における前年度当初予算の事業費と財源の内訳
⑤ 本年予算額（事業費・左の財源内訳）	当該款における本年度当初予算の事業費と財源の内訳
⑥ 増減額（事業費・左の財源内訳）	当該款における本年予算額の前年当初額からの増減額（⑤－④）
⑦ 増減比率	当該款における本年予算額の前年当初額からの増減比率（⑤/④×100）
⑧ 事業概要	当該款の総括的な説明
⑨ 前年度からの主な増減内容	当該款における前年当初額からの増減額について主なものを予算書上の目単位で記載しています。
⑩ 令和6年度に実施する主な内容	当該款における本年度の主な実施内容を具体的に記載しています。
⑪ 歳出詳細（節名称～前年当初額）	当該款における本年度の歳出予算の節毎の内訳及び前年当初額
⑫ 歳入詳細（歳入種別～充当額）	当該款における本年度の財源のうち、特定財源の内訳及び充当額
その他全般事項	金額については、全て千円単位となります。
	対象とする款については、極めて少額なものや予備費を対象外としています。

会計	①	所属	②		
第	③	款	③		
	事業費	左の財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他
前年当初額	④				
本年予算額	⑤				
増減額	⑥				
増減比率	⑦				
事業説明					
【事業概要】			【令和6年度に実施する主な内容】		
⑧			⑩		
【前年度からの主な増減内容】					
⑨					
歳出詳細			歳入詳細		
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額
⑪			⑫		

会計 第	介護特会 02	所属 款	介護高齢室 保険給付費			
	事業費	左の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額	1,392,149	267,696	201,043	0	391,257	532,153
本年予算額	1,419,697	266,161	209,156	0	398,859	545,521
増減額	27,548	-1,535	8,113	0	7,602	13,368
増減比率	102.0%	99.4%	104.0%	-	101.9%	102.5%

事業説明	
【事業概要】 介護保険サービスに係る給付を行います。	【令和6年度に実施する主な内容】 ○居宅介護サービス給付費 要介護認定者の訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリ、通所介護、短期入所介護などに係るサービス利用分の給付費を計上しています。 ○施設サービス給付費 要介護認定者の介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設に係るサービス利用分の給付費を計上しています。 ○地域密着型介護サービス給付費 要介護認定者の地域密着型通所介護、認知症対応型通所介護、認知症対応型共同生活介護に係るサービス利用分の給付費を計上しています。 ○居宅介護サービス計画給付費 ケアマネジャーが、要介護認定者に対して居宅サービス計画を作成した分の給付費を計上しています。 ○高額介護サービス費 同月利用の介護サービス利用者負担の合計が高額になり、一定の限度額を超えた分について支給されるサービス費を計上しています。 ○特定入所者介護サービス費 住民税非課税世帯等の要介護認定者が支払った施設サービス・短期入所サービスの食事・居住費が負担限度額を超えたとき、申請に基づき超えた分について支給されるサービス費を計上しています。
【前年度からの主な増減内容】 居宅介護サービス給付費 10,603 施設サービス給付費 7,926 介護予防サービス給付費 2,992 地域密着型介護サービス給付費 2,138 地域密着型介護予防サービス給付費 1,363	

歳出詳細			歳入詳細		
節名称	予算額	前年当初額	歳入種別	歳入名称	充当額
11役務費	1,260	1,109	02国庫支出金	介護給付費負担金	252,246
18負担金、補助及び交付金	1,418,437	1,391,040	02国庫支出金	調整交付金	13,914
			02国庫支出金	災害臨時特例補助金	1
			03支払基金交付金	介護給付費交付金	383,319
			04県支出金	介護給付費負担金	209,156
			06繰入金	低所得者保険料軽減繰入金	15,540

会計	介護特会	所属	介護高齢室				
第	05	款	基金積立金				
	事業費		左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年当初額		7,849	0	0	0	0	7,849
本年予算額		823	0	0	0	0	823
増減額		-7,026	0	0	0	0	-7,026
増減比率		10.5%	-	-	-	-	10.5%

事業説明

<p>【事業概要】</p> <p>介護給付費の急増等不測の事態に備えることにより、介護保険事業の安定的な運営を行います。</p>	<p>【令和6年度に実施する主な内容】</p> <p>○基金積立金 前年度の介護給付費の事業費確定による介護保険料収入額及び基金繰入金の充当残額を翌年度に繰り越して介護給付費準備基金に積立てを行います。</p>
<p>【前年度からの主な増減内容】</p> <p>介護給付費準備基金積立金</p> <p style="text-align: right;">-7,026</p>	

節名称	歳出詳細		歳入種別	歳入詳細	
	予算額	前年当初額		歳入名称	充当額
24積立金	823	7,849			

